一般社団法人 国立大学協会 概要’20

（会員名簿）

一般社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities
https://www.janu.jp

1 国立大学協会の概要

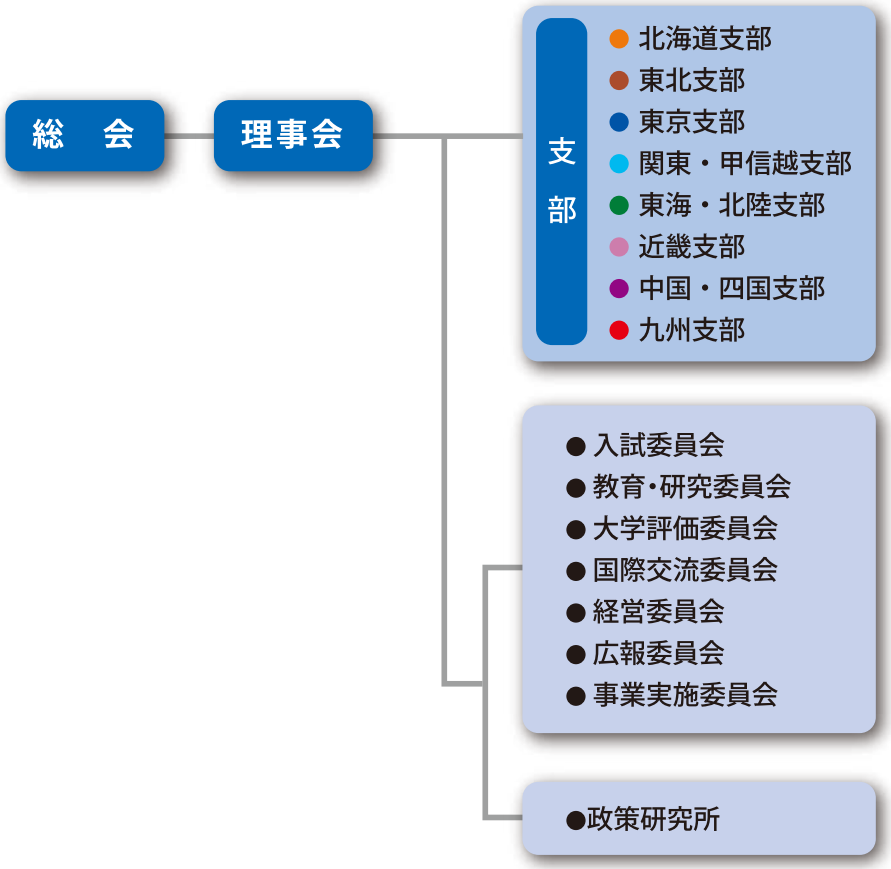
一般社団法人国立大学協会は、各国立大学法人が実施する教育・研究及び社会貢献に関する多種・多様な活動において、質の高い成果を挙げるための環境作りを行い、もって国立大学法人の振興と我が国の高等教育・学術研究の水準の向上及び均衡ある発展に寄与することを目的として設立しました。

●会　員

正 会 員……全国85国立大学法人、86大学

特別会員……人間文化研究機構、自然科学研究機構、
高エネルギー加速器研究機構、情報・システム研究機構

●組　織



●事　業

1．国立大学が質の高い教育、学術研究及び社会貢献を推進するために必要な事業

2．自主的政策立案、国の高等教育政策や学術研究政策等に関する政策提言のための調査研究

3．国際パートナーシップを基本とした国際交流事業

4．国立大学法人の経営に関する支援

5．その他目的を達成するために必要な事業

● 2019年度の主な活動

【総会・理事会】

・通常総会（6月、11月、1月、3月）
・理事会（4月、5月、7月、10月、12月、2月）

【要望・提言活動等】

・「第4期中期目標期間における国立大学法人の教育・研究に関する客観的指標等の在り方について（論点整理）」の公表（6月）
・「国立大学改革方針について【会長コメント】」の公表（6月）
・「令和2年度予算における国立大学関係予算の充実及び税制改正等について（要望）」による要望活動（9月、10月）
・「大学入試英語成績提供システム」および「大学入試共通テストの枠組みにおける記述式問題」の導入見送りに伴う諸対応（11月～）
・「我が国の教育・研究力強化の推進に関する決議」の公表（11月）
・「2020年度の運営費交付金の配分における共通指標の活用について（考え方の整理）」の公表（11月）
・「学修経験時間の尊重に向けたインターンシップの取り組みについて」の共同声明（3月）
・「国立大学法人ガバナンス・コード」の公表（3月）
・採用と大学教育の未来に関する産学協議会・報告書「Society5.0に向けた大学教育と採用に関する考え方」の共同提案（3月）

【国際活動等】

・The 1st SEAMEO RIHED-JANU Seminar and Study Visit to Japanを実施（6月）
・UK-Japan University Dialogue 2019を開催（6月）
・Japan - Australia University Dialogue 2019を開催（10月）

【セミナー・研修等】

・国立大学法人等担当理事等連絡会議
【働き方改革】（6月）
【「財務」を大学経営に活かす】（10月）
・国立大学法人等部課長級研修（7月）
・国立大学法人総合損害保険研修会（7月）
・国立大学法人トップセミナー（8月）
・ユニバーシティ・デザイン・ワークショップ（8月）
・国立大学法人等広報担当者勉強会（9月）
・大学改革シンポジウム【社会変革を担う人を育てる大学教育】（11月）
・大学マネジメントセミナー【大学教員の働き方 ～健康で活力ある教育研究環境の整備に向けて～】（11月）
・国立大学法人等若手職員勉強会（12月）
・国立大学法人新任学長（就任予定者）セミナー（2月）

【刊行物等】

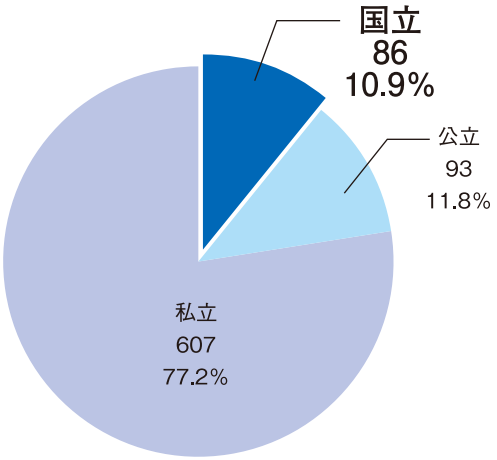
・広報誌「国立大学」（7月、９月、12月、3月）
・広報誌「国立大学」別冊（7月）

【広報活動】

・論説委員等との懇談会（10月）

2 国立大学の概要

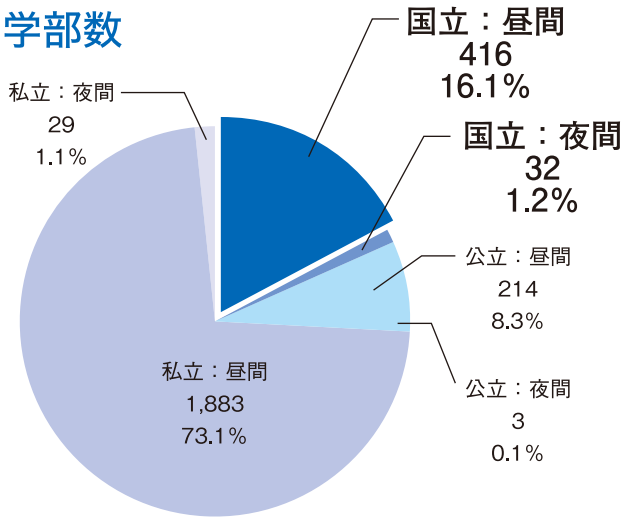
● 大学数



合計　786

（注）円グラフの割合は、値を四捨五入しているため、
各区分の合計が100%にならない。
出典:文部科学省「学校基本調査」（令和元年度）

● 学部数



合計　2,577

（注1）学生が在籍している学部の数。
（注2）円グラフの割合は、値を四捨五入しているため、
各区分の合計が100%にならない。
出典:文部科学省「学校基本調査」（令和元年度）

● 教員数

	国公私合計	国立		
			女性	女性のシェア(%)
本務者　合計	187,862	64,094	11,238	17.5
学長	764	86	4	4.7
副学長	1,496	449	42	9.4
教授	69,829	21,171	2,209	10.4
准教授	44,313	18,028	3,083	17.1
講師	22,964	5,340	1,192	22.3
助教	42,717	18,460	4,353	23.6
助手	5,779	560	355	63.4

（注）外国人教員及び休職教員を含む。
出典:文部科学省「学校基本調査」（令和元年度）

● 職員数

	国公私合計	国立		
			女性	女性のシェア(%)
本務者　合計	249,345	84,535	54,573	64.6
事務系	91,701	29,281	13,927	47.6
技術技能系	9,003	7,130	1,810	25.4
医療系	140,000	47,048	38,393	81.6
教務系	4,465	433	177	40.9
その他	4,176	643	266	41.4

出典:文部科学省「学校基本調査」（令和元年度）

● 学生数

		国公私合計	国立				公立	私立
				国立シェア(%)	女性	女性のシェア(%)		
合計		2,863,769	590,175	20.6	206,523	35.0	155,081	2,118,513
課程	学士課程	2,609,148	437,401	16.8	161,574	36.9	138,653	2,033,094
	修士課程	162,261	95,353	58.8	26,282	27.6	10,653	56,255
	博士課程	74,711	50,571	67.7	16,273	32.2	5,052	19,088
	専門職学位課程	17,649	6,850	38.8	2,394	34.9	723	10,076

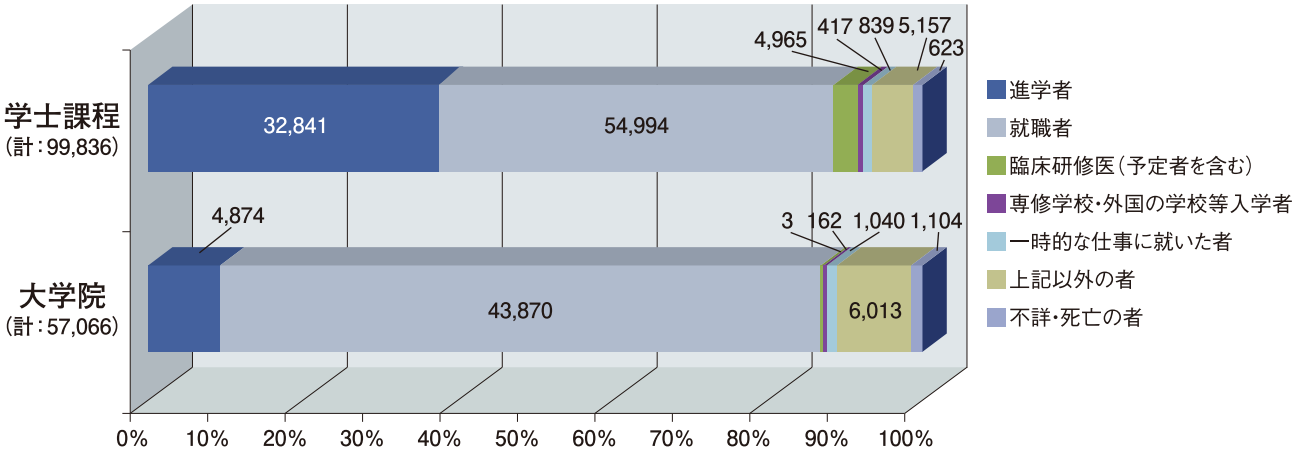
（注）各課程の値には、専攻科、別科の学生及び科目等履修生・聴講生・研究生は含まない。
出典:文部科学省「学校基本調査」（令和元年度）

● 留学生・外国人教員

	国公私合計	国立	国立シェア(%)	公立	私立
留学生合計	115,154	35,786	31.1	3,202	76,166
学部	67,949	6,881	10.1	1,233	59,835
大学院	47,205	28,905	61.2	1,969	16,331
外国人教員合計	22,693	5,554	24.5	1,555	15,584
本務者	8,850	3,071	34.7	575	5,204
兼務者	13,843	2,483	17.9	980	10,380

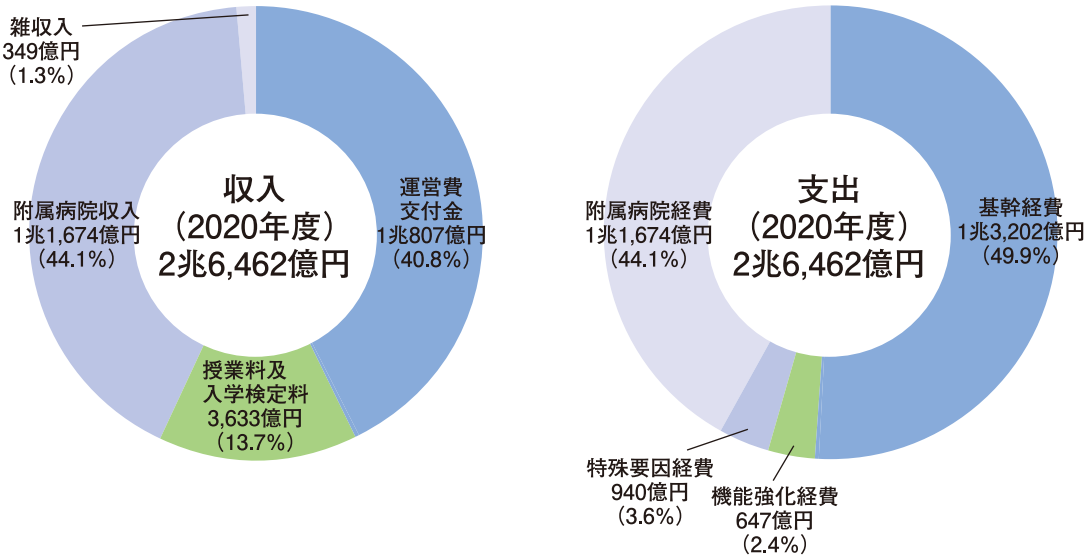
(注1)学部、大学院には専攻科・別科・科目等履修生・聴講生・研究生は含まない。(注2)外国人教員の兼務者数は延べ数。
出典:文部科学省「学校基本調査」(令和元年度)

● 進路



(注1)「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
(注2)就職者には、正規の職員等でない者(雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で、かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者)も含む。
(注3)「専修学校・外国の学校等入学者」とは、専修学校・各種学校・外国の学校・職業能力開発校等への入学者、研究生として入学した者である。
(注4)「一時的な仕事に就いた者」とは、臨時的な収入を得る仕事に就いた者をいう。
(注5)「上記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である(進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。
出典:文部科学省「学校基本調査」(令和元年度)

● 収入と支出 (大学共同利用機関法人を含む予定額)



(注1)外部資金(受託研究収入、寄附金収入、特許料収入等)など、運営費交付金算定対象外のものに係る計数は含んでいない。
(注2)単位未満四捨五入のため、計が一致しない場合がある。
出典:文部科学省「令和2年度国立大学法人運営費交付金等予定額の構成・概要」

3 会員名簿

北海道支部（7法人、7大学）

北海道大学 …… 6
北海道教育大学 …… 6
室蘭工業大学 …… 6
小樽商科大学 …… 7
帯広畜産大学 …… 7
旭川医科大学 …… 7
北見工業大学 …… 8

東北支部（7法人、7大学）

弘前大学 …… 8
岩手大学 …… 8
東北大学 …… 9
宮城教育大学 …… 9
秋田大学 …… 9
山形大学 …… 10
福島大学 …… 10

東京支部（12法人、12大学）

東京大学 …… 10
東京医科歯科大学 …… 11
東京外国語大学 …… 11
東京学芸大学 …… 11
東京農工大学 …… 12
東京藝術大学 …… 12
東京工業大学 …… 12
東京海洋大学 …… 13
お茶の水女子大学 …… 13
電気通信大学 …… 13
一橋大学 …… 14
政策研究大学院大学 …… 14

関東・甲信越支部（14法人、14大学）

茨城大学 …… 14
筑波大学 …… 15
筑波技術大学 …… 15
宇都宮大学 …… 15
群馬大学 …… 16
埼玉大学 …… 16
千葉大学 …… 16
横浜国立大学 …… 17
総合研究大学院大学 …… 17
新潟大学 …… 17
長岡技術科学大学 …… 18
上越教育大学 …… 18
山梨大学 …… 18
信州大学 …… 19

東海・北陸支部（11法人、12大学）

富山大学 …… 19
金沢大学 …… 19
北陸先端科学技術大学院大学 …… 20
福井大学 …… 20
静岡大学 …… 20
浜松医科大学 …… 21
東海国立大学機構 …… 21
岐阜大学
名古屋大学
愛知教育大学 …… 22
名古屋工業大学 …… 22
豊橋技術科学大学 …… 22
三重大学 …… 23

近畿支部（13法人、13大学）

滋賀大学 …… 23
滋賀医科大学 …… 23
京都大学 …… 24
京都教育大学 …… 24
京都工芸繊維大学 …… 24
大阪大学 …… 25
大阪教育大学 …… 25
兵庫教育大学 …… 25
神戸大学 …… 26
奈良教育大学 …… 26
奈良女子大学 …… 26
奈良先端科学技術大学院大学 …… 27
和歌山大学 …… 27

中国・四国支部（10法人、10大学）

鳥取大学 …… 27
島根大学 …… 28
岡山大学 …… 28
広島大学 …… 28
山口大学 …… 29
徳島大学 …… 29
鳴門教育大学 …… 29
香川大学 …… 30
愛媛大学 …… 30
高知大学 …… 30

九州支部（11法人、11大学）

福岡教育大学 …… 31
九州大学 …… 31
九州工業大学 …… 31
佐賀大学 …… 32
長崎大学 …… 32
熊本大学 …… 32
大分大学 …… 33
宮崎大学 …… 33
鹿児島大学 …… 33
鹿屋体育大学 …… 34
琉球大学 …… 34

特別会員

人間文化研究機構 …… 35
自然科学研究機構 …… 35
高エネルギー加速器研究機構 …… 35
情報・システム研究機構 …… 36

※掲載項目について

■個性と特色
各大学、機構の個性と特色を記載

■学部　■大学院
名称及び収容定員を記載
連合大学院（複数の大学が協力して教育研究を行う大学院）については、「連合○○研究科」と記載し、基幹大学以外は「（参加）」と表記

■共同利用・共同研究拠点／国際共同利用・共同研究拠点
大学に附置され、全国の関連研究者に供する研究施設のうち、学術研究の発展に特に資する共同利用・共同研究拠点、及び学術研究の発展に特に資するものであって国際的な研究活動の中核としての機能を備えた国際共同利用・共同研究拠点として、文部科学大臣の認定を受けた施設数をそれぞれ記載

■教育関係共同利用拠点
国公私立大学における教育に係る施設のうち、他大学の利用にも供することにより大学教育の発展に特に寄与するものとして、文部科学大臣の認定を受けた施設数を記載

■附属学校
国立大学に設置された、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の数をそれぞれ記載

北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

https://www.hokudai.ac.jp/

所 在 地　〒060-0808　札幌市北区北8条西5丁目
電話番号　011-716-2111（代表）
Eメール　kouhou@jimu.hokudai.ac.jp


クラーク博士胸像


学長　寶金 清博
HOUKIN Kiyohiro
任期：2020年10月～2026年3月
専門：ライフサイエンス
脳神経外科学

■個性と特色
1876年開校の札幌農学校を起源とし、140余年の歴史と緑豊かなキャンパスを有する。建学の精神を受け継ぐ「フロンティア精神」「国際性の涵養」「全人教育」「実学の重視」という4つの基本理念のもと、国際大学院の拡充、ワールドクラスの研究の推進、NITOBE教育システムの充実、リベラルアーツ型教育の再構築などにより「独立心と自律心を持った豊かな北海道大学」の実現に邁進する。

■学部（収容定員　10,515人）
文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部、獣医学部、水産学部

■大学院（収容定員　5,607人）
法学研究科、水産科学院、環境科学院、理学院、農学院、生命科学院、教育学院、国際広報メディア・観光学院、保健科学院、工学院、総合化学院、経済学院、医学院、歯学院、獣医学院、医理工学院、国際感染症学院、国際食資源学院、文学院、情報科学院、公共政策学教育部

■共同利用・共同研究拠点 8拠点、教育関係共同利用拠点 5拠点

北海道教育大学
HOKKAIDO UNIVERSITY OF EDUCATION

https://www.hokkyodai.ac.jp/

所 在 地　〒002-8501　札幌市北区あいの里5条3-1-3
電話番号　011-778-0206（総務課）
Eメール　s-somu@j.hokkyodai.ac.jp


キャンパス風景


学長　蛇穴 治夫
JAANA Haruo
任期：2015年10月～2023年9月
専門：生物学

■個性と特色
学校教育現場の多様な課題に対応出来る豊かな人間性、幅広い教養と知性並びに専門的能力を育て、北海道の地域特性を生かした教育実践を創造的に展開する教員を育てる「教員養成課程（札幌校、旭川校、釧路校）」に加え、2014年4月、積極的に現代の社会や地域のニーズに応えた人材養成を行う教育研究組織へと高度化を図り、新たに「国際地域学科（函館校）」と「芸術・スポーツ文化学科（岩見沢校）」を設置した。

■学部（収容定員　4,740人）
教育学部

■大学院（収容定員　310人）
教育学研究科

■附属学校
幼稚園2校、小学校4校、中学校4校、特別支援学校1校

室蘭工業大学
MURORAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY

https://www.muroran-it.ac.jp/

所 在 地　〒050-8585　室蘭市水元町27-1
電話番号　0143-46-5000（代表）
Eメール　koho@mmm.muroran-it.ac.jp


キャンパス風景


学長　空閑 良壽
KUGA Yoshikazu
任期：2015年4月～2021年3月
専門：化学工学、微粒子工学

■個性と特色
2019年4月より本学は幅広い理工系人材の育成を目指して「確かな研究力をベースとした教育力」をもって、工学部から理工学部へと進化した。探究心を養い、ものごとの本質をつかむ理学教育、ICTやAIの本質を理解して使いこなし、もの・価値づくりに貢献する人材を育てる工業大学ならではの情報教育を全学体制で推進する。産業界で活躍する30,000人を超える同窓生とともに、地域そして国際社会に貢献する知の拠点形成を目指している。

■学部（収容定員　2,480人）
工学部、理工学部

■大学院（収容定員　493人）
工学研究科

小樽商科大学
OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

https://www.otaru-uc.ac.jp/

所 在 地　〒047-8501　小樽市緑3丁目5番21号
電話番号　0134-27-5206（代表）
Eメール　shomu@office.otaru-uc.ac.jp


キャンパス風景


学長　穴沢 眞
ANAZAWA Makoto
任期：2020年4月～2024年3月
専門：経済政策、経営学

■個性と特色
1911年の建学以来「広い視野と豊かな教養・倫理観に基づく専門知識を持ち、社会で指導的役割を果たす品格ある人材の育成」を掲げ、「実学，語学及び品格」をモットーとした教育により、全国に有為な人材を輩出している。時代に応じて、最先端のICT環境におけるアクティブラーニングに取り組むほか、No.1グローカル大学宣言のもと、グローバル時代の地域マネジメント拠点としてさらなる挑戦を続ける。

■学部（収容定員　2,060人）
商学部

■大学院（収容定員　99人）
商学研究科

帯広畜産大学
Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine

https://www.obihiro.ac.jp

所 在 地　〒080-8555　帯広市稲田町西2線11番地
電話番号　0155-49-5216（代表）
Eメール　kouhou@obihiro.ac.jp


総合研究棟Ⅰ号館


学長　奥田 潔
OKUDA Kiyoshi
任期：2016年1月～2022年3月
専門：獣医学、生殖内分泌学

■個性と特色
我が国唯一の獣医・農畜産系単科大学である本学は、日本の食料生産基地である広大な十勝平野に立地している利点を活用し、実学の推進により、「獣医・農畜産学融合分野の国際的教育研究拠点の形成による食の安全確保に関わる人材育成を通じて、地域及び国際社会に貢献すること」を目的としている。

■学部（収容定員　1,100人）
畜産学部

■大学院（収容定員　126人）
畜産学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

旭川医科大学
ASAHIKAWA MEDICAL UNIVERSITY

http://www.asahikawa-med.ac.jp/

所 在 地　〒078-8510　旭川市緑が丘東2条1-1-1
電話番号　0166-65-2111（代表）
Eメール　kouhou@asahikawa-med.ac.jp


総合研究棟


学長　吉田 晃敏
YOSHIDA Akitoshi
任期：2007年7月～2023年6月
専門：眼科学

■個性と特色
建学の理念「地域に根ざした医療・福祉の向上」を旗印に、教育・研究・診療・社会貢献活動を展開している。道内出身の若者に門戸を広げるため、入学定員の約5割の地域枠制度を設けている。また、遠隔医療センターを中心に、医療機関をネットワークで結ぶ遠隔医療支援体制を確立し、医師不足や医師の偏在化に伴う医療格差を解消。さらに、ICTを用いた切れ目のない医療支援体制を確立し、国外への医療支援にも貢献している。

■学部（収容定員　935人）
医学部

■大学院（収容定員　92人）
医学系研究科

北見工業大学
KITAMI Institute of Technology

https://www.kitami-it.ac.jp/

所 在 地　〒090-8507　北見市公園町165番地
電話番号　0157-26-1010（代表）
Eメール　soumu05@desk.kitami-it.ac.jp



キャンパス風景


学長　鈴木 聡一郎
SUZUKI Soichiro
任期：2018年4月～2022年3月
専門：ロボット工学、福祉工学、スポーツ工学

■個性と特色
北海道東部に位置する唯一の工科系大学であり、第一次産業を基盤とした地域にありながらも工学技術分野で活躍できる人材を輩出する。
学士課程では工学基礎能力を有する技術者を養成し、大学院博士前期課程では技術を応用開発に展開できる専門技術者、博士後期課程では創造的な学術研究を推進できる高度専門技術者を育成するとともに、「自然と調和するテクノロジーの発展」を標語に掲げ、地域特性を活かした研究を推進している。

■学部（収容定員　1,660人）
工学部

■大学院（収容定員　248人）
工学研究科

弘前大学
HIROSAKI UNIVERSITY

https://www.hirosaki-u.ac.jp/

所 在 地　〒036-8560　弘前市文京町1番地
電話番号　0172-36-2111（代表）
Eメール　jm3012@hirosaki-u.ac.jp


新緑に映える弘前大学


学長　福田 眞作
FUKUDA Shinsaku
任期：2020年4月～2024年3月
専門：消化器内科学

■個性と特色
弘前大学は歴史と文化の香り高い城下町、弘前市に位置する総合大学である。強固な連携を基にした地域貢献とその成果を全国・世界に発信していくことで「世界に発信し、地域と共に創造する」大学の姿を今後も明確にしていく。そのひとつとして2020年4月、医学部に地域の心理支援の核となる人材育成を行う心理支援科学科を、大学院に大学の専門的知識と地域社会の実践的知識から新しい価値を創造する地域共創科学研究科を新設した。

■学部（収容定員　5,692人）
人文社会科学部、教育学部、医学部、理工学部、農学生命科学部

■大学院（収容定員　852人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、医学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農学生命科学研究科、地域社会研究科、地域共創科学研究科、岩手大学大学院連合農学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点　1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

iwate University 岩手大学

https://www.iwate-u.ac.jp/

所 在 地　〒020-8550　盛岡市上田3-18-8
電話番号　019-621-6006（代表）
Eメール　ssomu@iwate-u.ac.jp


農学部附属農業教育資料館【国指定重要文化財】


学長　小川　智
OGAWA Satoshi
任期：2020年4月～2024年3月
専門：有機化学、機能材料・デバイス、有機材料化学

■個性と特色
岩手大学は『岩手の“大地”と“ひと”と共に』を校是とし、特に東日本大震災の発生以降、全教職員・学生が一丸となり地域創生に向けた活動を展開している。復興活動の継続、地域のリーダーとなるグローカルな人材の育成など、岩手の知の拠点として地域を先導する教育・研究を推進し、成果を広く世界に発信する。

■学部（収容定員　4,250人）
人文社会科学部、教育学部、理工学部、農学部

■大学院（収容定員　763人）
総合科学研究科、教育学研究科、理工学研究科、獣医学研究科、連合農学研究科

■教育関係共同利用拠点　1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

東北大学
TOHOKU UNIVERSITY

http://www.tohoku.ac.jp/

所 在 地　〒980-8577　仙台市青葉区片平2-1-1
電話番号　022-717-7800（代表）
Eメール　koho@grp.tohoku.ac.jp



川内キャンパス風景


学長　大野 英男
OHNO Hideo
任期：2018年4月～2024年3月
専門：電子工学・スピントロニクス

■個性と特色
開学以来の「研究第一主義」の伝統、「門戸開放」の理念及び「実学尊重」の精神の基に、独創的な研究を基盤として高等教育を推進する総合大学。教育目標・教育理念は「世界を牽引する指導的人材の育成」。今後、指定国立大学法人として、世界の変化を先取りした様々な取組に挑戦し、新たな知の地平を開拓することにより、「最先端の創造、大変革への挑戦」を実現する。

■学部（収容定員　10,021人）
文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　6,347人）
文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、農学研究科、国際文化研究科、情報科学研究科、生命科学研究科、環境科学研究科、医工学研究科

■共同利用・共同研究拠点 6拠点、国際共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 3拠点

国立大学法人 宮城教育大学
Miyagi University of Education

http://www.miyakyo-u.ac.jp/

所 在 地　〒980-0845　仙台市青葉区荒巻字青葉149番地
電話番号　022-214-3417（経営企画課）
Eメール　koho@adm.miyakyo-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　村松　隆
MURAMATSU Takashi
任期：2018年4月～2022年3月
専門：有機物理化学

■個性と特色
教員養成に責任を負う大学として、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校等における確かな指導力と学力、"教育の未来と子どもたちの未来のために"豊かな実践力を持つ教員を養成することを目指している。教育実践の向上と教育研究を推進する「教職員のための大学」、研究教育の体制を整え活発な交流で社会全体に門戸を開く「開かれた大学」として、優れた教員の養成に全力を注いでおり、震災後は、宮城県の教育の復興に向けた支援を中・長期的視点に立って実施している。

■学部（収容定員　1,380人）
教育学部

■大学院（収容定員　114人）
大学院教育学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

秋田大学
Akita University

https://www.akita-u.ac.jp

所 在 地　〒010-8502　秋田市手形学園町1-1
電話番号　018-889-2207（代表）
Eメール　kouhou@jimu.akita-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　山本 文雄
YAMAMOTO Fumio
任期：2016年4月～2024年3月
専門：心臓血管外科

■個性と特色
国際的な水準の教育・研究、地域の振興と地球規模の課題の解決、国の内外で活躍する有為な人材の育成を基本理念に掲げ、特徴ある学部教育により、Society 5.0に十分対応できる人材の育成に主眼を置いている。それゆえに、各学部生に特徴ある専門教育を施しながら、程度の差こそあれデータサイエンス教育を全学生に行っていく。さらに、さらなるグローバル化の進展を視野に入れ、専門教育に加え、語学教育の充実にも力を入れている。

■学部（収容定員　4,143人）
国際資源学部、教育文化学部、医学部、理工学部

■大学院（収容定員　655人）
国際資源学研究科、教育学研究科、医学系研究科、理工学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

山形大学 Yamagata University

https://www.yamagata-u.ac.jp

所 在 地　〒990-8560　山形市小白川町1-4-12
電話番号　023-628-4006（総務課）
Eメール　somsomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



山形大学正門


学長　玉手 英利
TAMATE Hidetoshi
任期：2020年4月～2026年3月
専門：生物学、遺伝学

■個性と特色
「知・徳・体」を育み、学生一人ひとりが自立して社会を構成していく人間力の養成を目指し、基盤共通教育と基盤専門教育を連動させた3年一貫の学士課程基盤教育プログラムで教育の充実を図っている。国際水準の研究を推進し、あらゆる分野の研究者がその能力を十分に発揮できる研究環境の整備に努めている。山形県全体を一つのキャンパスと考えた教育・研究活動を積極的に展開し、地域とともに成長する先進的な大学創りを目指す。

■学部（収容定員　6,970人）
人文社会科学部、地域教育文化学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　1,129人）
社会文化システム研究科、地域教育文化研究科、医学系研究科、
理工学研究科、有機材料システム研究科、農学研究科、教育実践研究科、
岩手大学連合農学研究科（参加）

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

福島大学 Fukushima University

https://www.fukushima-u.ac.jp/

所 在 地　〒960-1296　福島市金谷川1
電話番号　024-548-8006（総務課）
Eメール　kouho@adb.fukushima-u.ac.jp



キャンパス風景（講義棟）


学長　三浦 浩喜
MIURA Hiroki
任期：2020年4月～2024年3月
専門：美術教育学

■個性と特色
「問題解決を基盤とした教育」を理念とした教育改革方針「福島大学の新教育制度2019」にもとづく新たな教育を始動した。人口減少や少子高齢化、環境、エネルギー、経済復興、コミュニティ再生など現代的課題に対応できる人材育成を進める。加えて、研究を集積・深化させ、地域社会の創造的な発展をめざす、「地域とともに21世紀的課題に立ち向かう大学」として、これからの社会づくりに貢献できる機能を高めていく。

■学部（収容定員　3,780人）
人文社会学群（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類）、
理工学群（共生システム理工学類）、農学群（食農学類）

■大学院（収容定員　302人）
人間発達文化研究科、地域政策科学研究科、経済学研究科、
共生システム理工学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO

https://www.u-tokyo.ac.jp

所 在 地　〒113-8654　文京区本郷7-3-1
電話番号　03-3812-2111（代表）
Eメール　pr.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp


安田講堂


学長　五神　真
GONOKAMI Makoto
任期：2015年4月～2021年3月
専門：光量子物理学

■個性と特色
豊かな未来を切り拓く見識と専門的知識・技術を備えた、社会のリーダー的人材の育成を目指す。総合大学としての特性を十分に発揮して、先端研究を追及するとともに、多岐多様な学問にわたる自律的な学術活動の相互連携を促進し、世界最高水準の教育・研究を展開する。

■学部（収容定員　12,588人）
法学部、医学部、工学部、文学部、理学部、農学部、経済学部、教養学部、
教育学部、薬学部

■大学院（収容定員　12,107人）
法学政治学研究科、医学系研究科、工学系研究科、人文社会系研究科、
理学系研究科、農学生命科学研究科、経済学研究科、総合文化研究科、
教育学研究科、薬学系研究科、数理科学研究科、新領域創成科学研究科、
情報理工学系研究科、情報学環・学際情報学府、公共政策学教育部

■共同利用・共同研究拠点 8拠点、国際共同利用・共同研究拠点 2拠点、
教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
中等教育学校1校

国立大学法人 東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

http://www.tmd.ac.jp/

所 在 地　〒113-8510　文京区湯島1-5-45
電話番号　03-3813-6111（代表）
Eメール　kouhou.adm@tmd.ac.jp


キャンパス風景


学 長　田中 雄二郎
TANAKA Yujiro
任期：2020年4月～2023年3月
専門：医学教育学、消化器病学、肝臓病学

■個性と特色
本学は、知識と技術、教養と感性を兼ね備え、国際性豊かな医療人や研究者を養成している。基本理念である「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」を通じて社会の幸福に寄与するため、国立大学で唯一の医療系総合大学の特色を活かし、医歯学融合教育を推進するとともに、生体材料工学研究所、難治疾患研究所と協同で医歯工連携による研究を展開している。

■学部（収容定員　1,463人）
医学部、歯学部

■大学院（収容定員　1,161人）
医歯学総合研究科、保健衛生学研究科

■共同利用・共同研究拠点 2拠点

東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

http://www.tufs.ac.jp/

所 在 地　〒183-8534　府中市朝日町3-11-1
電話番号　042-330-5111（代表）
Eメール　koho@tufs.ac.jp


キャンパス風景


学 長　林 佳世子
HAYASHI Kayoko
任期：2019年4月～2023年3月
専門：西アジア史

■個性と特色
本学は、日本で唯一の国立外国語大学として、日本を含む世界諸地域に関する教育研究を通じて、地球社会における共存・共生に寄与することを目指している。多言語・多文化化の進む日本と世界の未来を担う人材育成が、本学の使命である。具体的には、世界の言語・文化、政治・社会、国際関係、そして日本社会・日本文化・日本語を教育研究の対象とする。世界諸地域の大学とのネットワークを生かした教育研究も本学の特色である。

■学部（収容定員　3,040人）
言語文化学部、国際社会学部、国際日本学部

■大学院（収容定員　416人）
総合国際学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

東京学芸大学
Tokyo Gakugei University

http://www.u-gakugei.ac.jp

所 在 地　〒184-8501　小金井市貫井北町4-1-1
電話番号　042-329-7107（総務課）
Eメール　soumuren@u-gakugei.ac.jp


子どもたちが賑わう、地域に開放したキャンパス


学 長　國分　充
KOKUBUN Mitsuru
任期：2020年4月～2024年3月
専門：障害児の心理学

■個性と特色
教育科学から人文・社会・自然科学、芸術・スポーツ科学まで幅広い専門分野を有する教育の総合大学として、教育と研究を行っている。11の附属学校園、スクールリーダー養成の教職大学院、大学の教職課程担当教員を輩出している博士課程を有し、国内及び東アジアの教員養成大学との連携の核となっている。さらに、次世代型コンピテンシー育成のための教育方法開発とその国内外への発信を行い、成果をOECDと協同して世界に発信。

■学部（収容定員　4,040人）
教育学部

■大学院（収容定員　758人）
教育学研究科、連合学校教育学研究科、特別支援教育特別専攻科

■附属学校
幼稚園1校、小学校4校、中学校3校、高等学校1校、中等教育学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 東京農工大学
Tokyo University of Agriculture and Technology

https://www.tuat.ac.jp/

所 在 地　〒183-8538　府中市晴見町3-8-1（本部所在地）
電話番号　042-367-5504（総務部総務課）
Eメール　genaf@cc.tuat.ac.jp



キャンパス風景
（左:小金井キャンパス（東門と140周年記念会館エリプス）、
右:府中キャンパス（農学部本館））



学長　千葉 一裕
CHIBA Kazuhiro
任期: 2020年4月～2023年3月
専門: 生物有機化学

■個性と特色
農学、工学及びその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通して科学技術の進展に貢献するとともに、課題解決とその実現を担う人材の育成と知の創造に邁進することを基本理念とし、「世界が認知する研究大学へ」をビジョンとして掲げ、①世界と競える先端研究力の強化、②国際社会との対話力を持った教育研究の推進、③日本の産業界を国際社会に向けて牽引、④高度なイノベーションリーダーの養成に積極的に取り組む。

■学部（収容定員　3,494 人）
農学部、工学部

■大学院（収容定員　1,685人）
農学府、工学府、生物システム応用科学府、連合農学研究科

東京藝術大学
TOKYO UNIVERSITY OF THE ARTS
TOKYO GEIDAI

https://www.geidai.ac.jp/

所 在 地　〒110-8714　台東区上野公園12-8
電話番号　050-5525-2013（総務課）
Eメール　toiawase@ml.geidai.ac.jp



キャンパス風景



学長　澤　和樹
SAWA Kazuki
任期: 2016年4月～2022年3月
専門: 器楽（ヴァイオリン）

■個性と特色
我が国唯一の国立総合芸術大学として、優れた芸術家や教育者・研究者を数多く輩出し、日本文化の伝統や遺産を守りつつ、海外の芸術思想や技術等の摂取も図り、新しい芸術表現の創造を推進してきた。文部科学省の「スーパーグローバル大学創成支援」に採択され、国内の芸術系大学及び社会との連携はもとより、海外大学等との協力を通じ、次世代の優れた芸術家の育成を図ることで、世界の芸術の発展に貢献する。

■学部（収容定員　1,884人）
美術学部、音楽学部

■大学院（収容定員　995人）
美術研究科、音楽研究科、映像研究科、国際芸術創造研究科

■附属学校
高等学校1校

東京工業大学
Tokyo Institute of Technology

https://www.titech.ac.jp/

所 在 地　〒152-8550　目黒区大岡山2-12-1
電話番号　03-3726-1111（代表）
Eメール　pr@jim.titech.ac.jp



大学本館（水晶時計発祥の地）



学長　益　一哉
MASU Kazuya
任期: 2018年4月～2022年3月
専門: 電子デバイス、集積回路工学、
ワイヤレスセンサネットワーク

■個性と特色
世界に雄飛する気概と人間力を備え、科学技術を俯瞰できる優れた理工人材の輩出とともに、自然界の真理の探究を通じた人類社会の発展や文化の進展と、人間社会の持続可能な発展を先導する革新的科学技術の創出と体系化による社会への貢献により、「世界トップ10に入るリサーチユニバーシティ」を目指している。

■学部（収容定員　4,332人）
理学院、工学院、物質理工学院、情報理工学院、生命理工学院、
環境・社会理工学院

■大学院（収容定員　4,869人）
理学院、工学院、物質理工学院、情報理工学院、生命理工学院、
環境・社会理工学院

■共同利用・共同研究拠点　4拠点

■附属学校
高等学校1校

国立大学法人 東京海洋大学
Tokyo University of Marine Science and Technology

https://www.kaiyodai.ac.jp/

所 在 地　〒108-8477　港区港南4-5-7
電話番号　03-5463-0400（代表）
Eメール　so-koho@o.kaiyodai.ac.jp


国の重要文化財「明治丸」


学 長　竹内 俊郎
TAKEUCHI Toshio
任期：2015年4月～2021年3月
専門：水族養殖学、生態工学

■個性と特色
本学は、海洋・海事・水産各分野の教育・研究を担う我が国唯一の海洋系大学として「海を知り、海を守り、海を利用する」をモットーに、研究者を含む高度専門職業人を養成している。グローバル化に向けた我が国の国際交流・貢献を含め、新たな産業構造の実現及びその発展を図るため、中長期的なビジョン2027をversion 2と改訂し進めている。昨年、海洋産業AIプロフェッショナル育成卓越大学院プログラムを立ち上げ、海洋AI開発評価センターを開設し、AIを駆使できる人材養成に取り組んでいる。

■学部（収容定員　1,760人）
海洋生命科学部、海洋工学部、海洋資源環境学部

■大学院（収容定員　576人）
海洋科学技術研究科

■教育関係共同利用拠点 2拠点

お茶の水女子大学
Ochanomizu University

http://www.ocha.ac.jp/

所 在 地　〒112-8610　文京区大塚2-1-1
電話番号　03-5978-5105（企画戦略課広報企画担当）
Eメール　info@cc.ocha.ac.jp


大学本館


学 長　室伏 きみ子
MUROFUSHI Kimiko
任期：2015年4月～2021年3月
専門：細胞生物学、生化学、科学教育

■個性と特色
本学は、女性のための日本初の官立高等教育機関として1875年に設立され、その後一貫して、学術・研究や教育などにおいて社会をリードする女性人材を育て、女性の活躍を支えてきた。その伝統を踏まえて、学生達が真摯な夢の実現に向かって自らを磨き、豊かな将来を創造することができるよう、学びと研鑽の場を提供する。また、世界的な課題の解決に向けて、未来への希望と勇気を呼び起こし、時代を創ることのできる学生を育てることを目指している。

■学部（収容定員　1,868人）
文教育学部、理学部、生活科学部

■大学院（収容定員　663人）
人間文化創成科学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、高等学校1校

UEC TOKYO 電気通信大学
The University of Electro-Communications

https://www.uec.ac.jp/

所 在 地　〒182-8585　調布市調布ヶ丘1-5-1
電話番号　042-443-5015（総務企画課）
Eメール　kouhou-k@office.uec.ac.jp



100周年キャンパス


学 長　田野 俊一
TANO Shun-ichi
任期：2020年4月～2024年3月
専門：制御、システム科学、人工知能、自然言語処理、ファジィ理論、HCI

■個性と特色
2018年に創立100周年を迎えた本学では、”ひらけ、INNOVATION!”をキーフレーズとし、「総合コミュニケーション科学に関する教育・研究のダイナミズムの下、知の創造拠点であり続け、その知を社会に還元し続ける」ことを表明。その具体化に向けて、「D.C.&I.戦略」を打ち出した。持続発展可能な社会の構築に寄与する新たな価値を創造し続け、社会を先導するイノベーティブな人材を育成・輩出する。

■学部（収容定員　2,944人）
情報理工学域

■大学院（収容定員　1,177人）
情報理工学研究科

一橋大学
HITOTSUBASHI UNIVERSITY

https://www.hit-u.ac.jp

所 在 地　〒186-8601　国立市中2-1
電話番号　042-580-8000（代表）
Eメール　wwwadm@ad.hit-u.ac.jp


兼松講堂（登録有形文化財）


学長　中野　聡
NAKANO Satoshi
任期：2020年9月～2024年8月
専門：国際関係史

■個性と特色
一橋大学は、わが国の社会科学研究をリードするとともに、少人数のゼミナール制度を中心とする密度の高い教育により、幾多の優れた人材を育成してきた。社会の要請に応えて、ビジネス・法務・公共政策等の高度専門職業人の養成を拡充強化しており、社会の改善に資する真の実学を通して、世界及び日本の政治・経済・社会に貢献し、社会科学における世界最高水準の教育研究拠点となることを目指している。

■学部（収容定員　3,820人）
商学部、経済学部、法学部、社会学部

■大学院（収容定員　1,799人）
経営管理研究科、経済学研究科、法学研究科、社会学研究科、言語社会研究科、国際・公共政策教育部

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

政策研究大学院大学
GRIPS
NATIONAL GRADUATE INSTITUTE FOR POLICY STUDIES

http://www.grips.ac.jp/

所 在 地　〒106-8677　港区六本木7-22-1
電話番号　03-6439-6000（代表）
Eメール　kouhou@grips.ac.jp


校舎


学長　田中 明彦
TANAKA Akihiko
任期：2017年4月～2021年3月
専門：国際政治学

■個性と特色
政策研究大学院大学は、我が国及び世界の民主的統治の発展と高度化に貢献することを目的として、政策及び政策の革新にかかわる教育研究を実施してきた。本学修了生は、海外では閣僚級・中央政府局長級等の枢要なポストを占めており、また、我が国の中央省庁、地方公共団体等における幹部職員や、我が国及び海外の大学等における研究者も輩出している。

■大学院（収容定員　346人）
政策研究科

茨城大学
Ibaraki University

https://www.ibaraki.ac.jp

所 在 地　〒310-8512　水戸市文京2-1-1
電話番号　029-228-8111（代表）
Eメール　koho-prg@ml.ibaraki.ac.jp


図書館（水戸キャンパス）


学長　太田 寛行
OHTA Hiroyuki
任期：2020年4月～2024年3月
専門：土壌肥料学、微生物生態学

■個性と特色
2019年に創立70周年を迎えた本学は、地域資源を活かした量子線科学分野、国内外の機関と連携した気候変動分野の研究や、ディプロマ・ポリシーを核とした教育の質保証の取り組みを特徴とする。近年は、企業や自治体のニーズに合わせたプログラムを提供するリカレント教育も注目されている。今後も学生の主体的な学修を重点とした教育改革や、SDGs達成へ向けた研究環境の改善により、多様性を生かした大学の実現を目指す。

■学部（収容定員　6,248人）
人文社会科学部、教育学部、理学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　1,060人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、理工学研究科、農学研究科、東京農工大学連合農学研究科（参加）

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

筑波大学
University of Tsukuba

http://www.tsukuba.ac.jp/

所 在 地　〒305-8577　つくば市天王台1-1-1
電話番号　029-853-2111（代表）
Eメール　kohositu@un.tsukuba.ac.jp


筑波キャンパスの風景


学長　永田 恭介
NAGATA Kyosuke
任期：2013年4月～2021年3月
専門：分子生物学

■個性と特色
IMAGINE THE FUTURE.
筑波大学は開かれた大学、学際融合・国際化への挑戦を建学の理念とする、未来構想大学と自らを位置づける。文系・理系から体育、芸術に及ぶ学問を探究し、グローバル・リーダーの育成を目指す、真の意味での総合大学=University である。 最先端研究拠点TSUKUBA の中核として、人類が共存共栄する世界の実現に向かって行動する。

■学部（収容定員　8,840人）
人文・文化学群、社会・国際学群、人間学群、生命環境学群、理工学群、情報学群、医学群、体育専門学群、芸術専門学群、グローバル教育院

■大学院（収容定員　5,798人）
人文社会ビジネス科学学術院、理工情報生命学術院、人間総合科学学術院、教育研究科、人文社会科学研究科、ビジネス科学研究科、数理物質科学研究科、システム情報工学研究科、生命環境科学研究科、人間総合科学研究科、図書館情報メディア研究科、グローバル教育院

■共同利用・共同研究拠点 3拠点、教育関係共同利用拠点 3拠点

■附属学校
小学校1校、中学校2校、高等学校3校、特別支援学校5校

国立大学法人 筑波技術大学
National University Corporation
Tsukuba University of Technology

https://www.tsukuba-tech.ac.jp/

所 在 地　〒305-8520　つくば市天久保4-3-15
電話番号　029-858-9311（総務課広報・情報化推進係）
Eメール　shomu@ad.tsukuba-tech.ac.jp


緑豊かな天久保キャンパス


学長　石原 保志
ISHIHARA Yasushi
任期：2019年4月～2021年3月
専門：心身障害学

■個性と特色
筑波技術大学は、日本で唯一の聴覚障害者と視覚障害者であることを入学条件にした国立大学法人である。聴覚及び視覚に障害のある学生に配慮した教育を通して、幅広い教養と専門的、応用的能力をもつ専門職業人を養成し、両障害者が社会的自立を果たし自ら障害を持つリーダーとして社会貢献できる人材の育成を図るとともに、新しい教育方法の研究と実践を通して国内外の障害者教育の発展に資する。

■学部（収容定員　360人）
産業技術学部、保健科学部

■大学院（収容定員　24人）
技術科学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

宇都宮大学
UTSUNOMIYA UNIVERSITY

https://www.utsunomiya-u.ac.jp

所 在 地　〒321-8505　宇都宮市峰町350
電話番号　028-649-8172（代表）
Eメール　plan@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp


フランス式庭園（登録記念物（名勝地））からの眺め


学長　石田 朋靖
ISHIDA Tomoyasu
任期：2015年4月～2021年3月
専門：農業環境工学

■個性と特色
学長のリーダーシップのもと、大学改革と人材育成の根本理念として「宇大スピリッツ：3C」（主体的な挑戦（Challenge）により、自らを変え（Change）、社会に貢献（Contribution）する）を掲げ、組織等の改革や人材育成を進めており、コミュニティ形成に活躍できる人材の育成、グローバル人材の育成など、学内資源と地域社会のニーズのマッチングにより地域課題を解決する取組を実践している。

■学部（収容定員　3,760人）
地域デザイン科学部、国際学部、共同教育学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　805人）
地域創生科学研究科、国際学研究科、教育学研究科、工学研究科、東京農工大学連合農学研究科（参加）

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

群馬大学 GUNMA UNIVERSITY

https://www.gunma-u.ac.jp

所 在 地　〒371-8510　前橋市荒牧町4-2
電話番号　027-220-7111（代表）
Eメール　s-public@jimu.gunma-u.ac.jp


共同教育学部棟（荒牧キャンパス）


学 長　平塚 浩士
HIRATSUKA Hiroshi
任期：2015年4月～2021年3月
専門：機能物質化学、物理化学

■個性と特色
「群を抜け 駆けろ 世界を」のスローガンのもと、地域と共に、知的な創造を通じて世界の最先端へとチャレンジし、21世紀を切り拓く大学となることを目標としている。2020年4月に新設した、宇都宮大学との共同教育学部では、次代を担う高度な教員養成教育を実現する。更に、次世代モビリティ社会実装研究センターでは、全国で行った自動運転技術の実証実験の成果を生かし、完全自動運転レベル4の実現を目指す。

■学部（収容定員　4,803人）
共同教育学部、社会情報学部、医学部、理工学部

■大学院（収容定員　1,192人）
教育学研究科、社会情報学研究科、医学系研究科、保健学研究科、理工学府

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

Saitama University 埼玉大学

http://www.saitama-u.ac.jp

所 在 地　〒338-8570　さいたま市桜区下大久保255
電話番号　048-858-3005（総務課）
Eメール　soumu@gr.saitama-u.ac.jp


インターナショナルレジデンス：
日本人学生・留学生混住型学生寮
（創立70周年記念特定重点事業として 2019.10完成）


学 長　坂井 貴文
SAKAI Takafumi
任期：2020年4月～2026年3月
専門：内分泌学

■個性と特色
埼玉大学は、首都に隣接する地理的特長を活かし、埼玉県を中心に広域地域の活性化中核拠点となりつつ、様々な分野で世界や日本の教育研究拠点として一層輝きを放つ。文系・理系・教員養成系が、また日本人学生・留学生・社会人学生がall in one campusに集い、多様性の調和的存在を図りつつ、文理融合型グローバル人材を育成するとともに、世界に通ずる多様な基礎研究と先端産業創造に繋がる応用研究を展開する。

■学部（収容定員　6,220人）
教養学部、経済学部、教育学部、理学部、工学部

■大学院（収容定員　1,316人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、理工学研究科、
東京学芸大学連合学校教育学研究科（参加）

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

千葉大学 CHIBA UNIVERSITY

http://www.chiba-u.ac.jp/

所 在 地　〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
電話番号　043-251-1111（代表）
Eメール　bae2009@office.chiba-u.jp


附属図書館／アカデミック・リンク・センター


学 長　徳久 剛史
TOKUHISA Takeshi
任期：2014年4月～2021年3月
専門：免疫学

■個性と特色
「つねに、より高きものをめざして」を基本理念に掲げ、世界を先導する創造的な教育・研究活動を通しての社会貢献を使命とし、生命のいっそうの輝きをめざす未来志向型大学として、たゆみない挑戦を続けている。強みとなる研究分野や独創的な研究への戦略的支援や、次世代型イノベーションの創出、グローバル社会の中心となって活躍できる次世代型人材の育成などに教職員が一丸となって取り組んでいる。

■学部（収容定員　9,767人）
国際教養学部、文学部、法政経学部、教育学部、理学部、工学部、園芸学部、医学部、薬学部、看護学部

■大学院（収容定員　3,008人）
人文公共学府、専門法務研究科、教育学研究科、融合理工学府、園芸学研究科、医学薬学府、看護学研究科、、総合国際学位プログラム、
東京学芸大学連合学校教育学研究科（参加）、大阪大学・金沢大学・
浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

横浜国立大学
YNU YOKOHAMA National University

https://www.ynu.ac.jp

所在地　〒240-8501　横浜市保土ケ谷区常盤台79-1
電話番号　045-339-3014
Eメール　somu.somu@ynu.ac.jp



キャンパス風景


学長　長谷部 勇一
HASEBE Yuichi
任期：2015年4月～2021年3月
専門：経済統計

個性と特色
横浜という国際性豊かな土地柄と多様な産業集積地という強みを活かし、アジアなど新興国への成長軸のシフトに対応して、「リスク共生学」の国際学術拠点として、持続可能社会実現のための教育研究を推進する。さらに、人文系、社会系、理工系という3分野の融合による特色ある大学改革とイノベーションを進め、地域との連携にも積極的に取り組み、ローカルとグローバルな視点を有する学術を強化し、グローバル・エクセレンス大学を目指す。

学部（収容定員　6,694人）
教育学部、経済学部、経営学部、理工学部、都市科学部

大学院（収容定員　2,054人）
教育学研究科、国際社会科学府、理工学府、環境情報学府、
都市イノベーション学府、東京学芸大学連合学校教育学研究科（参加）

附属学校
小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校

総合研究大学院大学
SOKENDAI The Graduate University for Advanced Studies, SOKENDAI

https://www.soken.ac.jp/

所在地　〒240-0193　三浦郡葉山町（湘南国際村）
電話番号　046-858-1500（代表）
Eメール　kouhou1@ml.soken.ac.jp


大学本部 葉山キャンパス


学長　長谷川 眞理子
HASEGAWA Mariko
任期：2017年4月～2023年3月
専門：行動生態学、自然人類学

個性と特色
本学は大学共同利用機関法人等との緊密な連係のもと、個々の基盤機関が有する先端的、国際的な研究現場において博士学位研究を指導する。専門性の高い独自の研究を遂行するとともに、本学全体が持つ多様性を生かし、研究者としての基礎教養を学ぶ合宿型の総合教育コースや、新しい学術分野創成をめざす研究科横断教育プログラムなどを通し、広い視野から学問の将来を描くことのできる次世代研究者を育成することを目的とする。

大学院（収容定員　382人）
文化科学研究科、物理科学研究科、高エネルギー加速器科学研究科、
複合科学研究科、生命科学研究科、先導科学研究科

新潟大學
真の強さを学ぶ。
NIIGATA UNIVERSITY

https://www.niigata-u.ac.jp/

所在地　〒950-2181　新潟市西区五十嵐2の町8050番地
電話番号　025-223-6161（代表）
Eメール　pr-office@adm.niigata-u.ac.jp



キャンパス風景（五十嵐キャンパス）


学長　牛木 辰男
USHIKI Tatsuo
任期：2020年2月～2024年1月
専門：顕微解剖学

個性と特色
人文社会科学・自然科学・医歯学の学問分野全般にわたり、最先端研究、特色ある研究の組織強化を推進し、優れた研究者が集う研究の拠点化を目指す。また、多様な価値観を育む自律的な学びの場を提供し、地域から国際社会まで広く活躍できる問題解決力の高い人材を養成する。さらに、日本海地域に位置する大規模総合大学の機能を活かし、地域及び産業の活性化と発展に貢献する。

学部（収容定員　9,501人）
人文学部、教育学部、法学部、経済科学部、理学部、医学部、歯学部、工学部、
農学部、創生学部

大学院（収容定員　1,927人）
教育実践学研究科、現代社会文化研究科、自然科学研究科、
保健学研究科、医歯学総合研究科

共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校

長岡技術科学大学
Nagaoka University of Technology

https://www.nagaokaut.ac.jp/

所 在 地　〒940-2188　長岡市上富岡町1603-1
電話番号　0258-46-6000（代表）
Eメール　so-soumu@jcom.nagaokaut.ac.jp


キャンパス風景


学長　東　信彦
AZUMA Nobuhiko
任期：2015年9月～2021年3月
専門：雪氷学

■個性と特色
主として、高専から学生を受け入れ、約5ケ月に及ぶ「実務訓練」等、他に類を見ない大学院まで一貫した長期の教育研究スキームにより、実践的・創造的能力を備えたグローバルに活躍できるイノベーティブな指導的技術者を輩出している。常にトップクラスの就職率は、社会が求める人材を供給し続けてきたことの証である。大学の30年、50年先を見据えたバリューアップを推進し、我が国の産業の技術革新と国際競争力向上に貢献する。

■学部（収容定員　940人）
工学部

■大学院（収容定員　988人）
工学研究科、技術経営研究科

国立大学法人 上越教育大学
Joetsu University of EducatioN

https://www.juen.ac.jp/

所 在 地　〒943-8512　上越市山屋敷町1
電話番号　025-522-2411（代表）
Eメール　somu@juen.ac.jp


キャンパス風景


学長　川崎 直哉
KAWASAKI Naoya
任期：2017年4月～2021年3月
専門：自動制御工学、科学技術教育

■個性と特色
教育の総合大学として、学校教育学部、大学院修士課程、大学院専門職学位課程（教職大学院）、連合大学院博士課程と充実した教育研究スタッフを擁する。開学以来、延べ1万4千人以上の教育者を輩出。自然や歴史、文化に恵まれた義と愛の地において、「地域に根ざした教員養成」を行っている。更に現代的な教育課題や教育現場のニーズにも迅速に対応し、教員養成と教員研修における先導的な役割を果たしている。

■学部（収容定員　640人）
学校教育学部

■大学院（収容定員　600人）
大学院学校教育研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科（参加）

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校

山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI

https://www.yamanashi.ac.jp/

所 在 地　〒400-8510　甲府市武田4-4-37
電話番号　055-252-1111（代表）
Eメール　soumuk@yamanashi.ac.jp


キャンパス風景


学長　島田 眞路
SHIMADA Shinji
任期：2015年4月～2021年3月
専門：皮膚科学

■個性と特色
「地域の中核、世界の人材」を旗標に掲げ、地域の基幹的大学として「知の拠点」の役割を果たし、地域の発展に貢献するとともに、強みや特色のある分野で世界的な水準の教育研究を推進する。医工農融合研究など異分野の柔軟な融合に全学の研究力を結集して組織的に取り組み、これらの成果に基づく高度な教育を通じ、真にグローバルな視野を持って持続可能な社会の創生とイノベーションに貢献できる人材を育成する。

■学部（収容定員　3,590人）
教育学部、医学部、工学部、生命環境学部

■大学院（収容定員　767人）
教育学研究科、医工農学総合教育部

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

信州大学 SHINSHU UNIVERSITY

https://www.shinshu-u.ac.jp/

所 在 地　〒390-8621 松本市旭3-1-1
電話番号　0263-35-4600（代表）
Eメール　shinhp@shinshu-u.ac.jp


松本キャンパス風景


学長　濱田 州博
HAMADA Kunihiro
任期：2015年10月～2021年9月
専門：繊維染色化学、繊維機能加工学、高分子化学

■個性と特色
長野県4地域に5キャンパスを有し、信州の豊かな自然のもと、広く認知されている地域貢献力、特色ある先端研究力、多様な分野の教育力を活かし、様々な取組を展開している。大学運営の基本方針として、3つのG（Green、Global、Gentle）と3つのL（Local、Literacy、Linkage）を掲げ、独創性豊かな人材を育成し、次世代に向けた研究力を強化し、産学官・社会連携や国際交流を戦略的に推進している。

■学部（収容定員　8,336人）
人文学部、教育学部、経法学部、理学部、医学部、工学部、農学部、繊維学部

■大学院（収容定員　1,685人）
総合人文社会科学研究科、教育学研究科、総合理工学研究科、医学系研究科、総合医理工学研究科

■教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校

富山大学 UNIVERSITY OF TOYAMA

https://www.u-toyama.ac.jp/

所 在 地　〒930-8555　富山市五福3190
電話番号　076-445-6011（代表）
Eメール　info@u-toyama.ac.jp


五福キャンパス正門風景


学長　齋藤　滋
SAITO Shigeru
任期：2019年4月～2023年3月
専門：産婦人科学

■個性と特色
富山大学は、人文・教育・社会・理工・医薬・芸術分野を網羅する、国立大学の中で唯一の総合大学である。独自の歴史・伝統を併せ持った部局が多様な学問分野を結集し、薬都富山、モノづくり富山、教育県富山を支え続けている。富山大学は、本学の持つ強み・特色を生かし、地域への貢献及び地域が国際的に発展するために必要な、基盤となる先端的教育・研究活動の強化を通して社会に貢献する高度専門職業人を養成する。

■学部（収容定員　7,557人）
人文学部、人間発達科学部、経済学部、理学部、医学部、薬学部、工学部、芸術文化学部、都市デザイン学部

■大学院（収容定員　943人）
人文科学研究科、人間発達科学研究科、経済学研究科、芸術文化学研究科、生命融合科学教育部、医学薬学教育部、理工学教育部、教職実践開発研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

金沢大学 KANAZAWA UNIVERSITY

https://www.kanazawa-u.ac.jp/

所 在 地　〒920-1192　金沢市角間町
電話番号　076-264-5111（代表）
Eメール　now@kanazawa-u.ac.jp


角間キャンパス


学長　山崎 光悦
YAMAZAKI Koetsu
任期：2014年4月～2022年3月
専門：機械工学、設計工学

■個性と特色
「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」「東アジアの知の拠点」を基本理念とし、「新たな知の創成」「国際通用性のある人材育成」「社会のための大学」に向けた取り組みを積極的に進めている。学域学類制による横断的かつ柔軟な学びの提供、総合大学の強みを活かした分野横断型の世界的研究拠点の形成、海外の卓越した研究機関との共同研究など、大学が一丸となってグローバル化をキーワードとした改革と挑戦に邁進している。

■学部（収容定員　7,383人）
人間社会学域、理工学域、医薬保健学域

■大学院（収容定員　2,024人）
人間社会環境研究科、自然科学研究科、医薬保健学総合研究科、先進予防医学研究科、新学術創成研究科、法学研究科、教職実践研究科、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校

北陸先端科学技術大学院大学
JAPAN ADVANCED INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY

https://www.jaist.ac.jp/

所 在 地　〒923-1292　能美市旭台1-1
電話番号　0761-51-1111（代表）
Eメール　daihyo@jaist.ac.jp



キャンバス風景


学長　寺野　稔
TERANO Minoru
任期：2020年4月～2026年3月
専門：高分子化学、触媒化学

■個性と特色
先進的大学院教育を組織的・体系的に行い、高度な専門性とともに幅広い視野や高い自主性・コミュニケーション能力をもち、新しい世界を切り拓くリーダーを育てることを目標としている。研究では、世界や社会のかかえる問題を解決するための研究に果敢に挑戦し、成果の社会還元に努めている。学生や教員を海外から積極的に受け入れて教育や研究の国際化を図るとともに、グローバルに活躍する人材の育成を推進するため、平成28年4月に1研究科に統合、平成30年4月には新たに金沢大学と融合科学共同専攻を設置するなど、柔軟な組織運営により「知的にたくましい」人材の育成に取り組んでいる。

■大学院（収容定員　859人）
先端科学技術研究科

国立大学法人 福井大学
UNIVERSITY OF FUKUI

https://www.u-fukui.ac.jp

所 在 地　〒910-8507　福井市文京3-9-1
電話番号　0776-23-0500（代表）
Eメール　sskoho-k@ad.u-fukui.ac.jp


地上13階の総合研究棟。福井のランドマークになっている。


学長　上田 孝典
UEDA Takanori
任期：2019年4月～2023年3月
専門：血液内科学、感染症学、痛風

■個性と特色
全学一体となって将来構想を具現化していくための新しい理念「格致（かくち）によりて　人と社会の未来を拓く」を制定した。キーワード「格致」は物事の本質を深く追求し、知識や学問を深めること。この新理念を掲げ、令和2年4月に大学院国際地域マネジメント研究科の新設など大学院を改組、また超小型人工衛星の製造・開発・運用で協力し合う覚書を福井県と交わすなど地域から国際社会まで幅広く貢献する人材育成に取り組む。

■学部（収容定員　3,745人）
教育学部、医学部、工学部、国際地域学部

■大学院（収容定員　830人）
福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科
医学系研究科、工学研究科、国際地域マネジメント研究科
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科

■附属学校
幼稚園1校、義務教育学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 静岡大学
Shizuoka University

https://www.shizuoka.ac.jp/

所 在 地　〒422-8529　静岡市駿河区大谷836
電話番号　054-237-1111（代表）
Eメール　koho_all@adb.shizuoka.ac.jp


キャンバス風景


学長　石井　潔
ISHII Kiyoshi
任期：2017年4月～2021年3月
専門：倫理学

■個性と特色
静岡大学は、「自由啓発・未来創成」の理念の下、21世紀の解決すべき問題を追及し続ける豊かな人間性を有する教養人を育成する。また、感性豊かな知性を育てるために、フィールドワーク、ものづくり体験、地域づくりなどの体験実習や、子どもと共にそだちあえる学校や地域の様々な活動に接する機会の提供に力をいれている。このような活動をとおして刺激を受けた人間力を、基礎と応用の分野での学習、研究に反映させる。

■学部（収容定員　7,910人）
人文社会科学部、教育学部、情報学部、理学部、工学部、農学部、
（全学学士課程横断型教育プログラム地域創造学環を含む）

■大学院（収容定員　1,369人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、総合科学技術研究科、光医工学研究科、自然科学系教育部、岐阜大学大学院連合農学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点　1拠点、教育関係共同利用拠点　2拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校3校、特別支援学校1校

浜松医科大学
Hamamatsu University School of Medicine

https://www.hama-med.ac.jp/

所 在 地　〒431-3192　浜松市東区半田山1-20-1
電話番号　053-435-2111（代表）
Eメール　koho@hama-med.ac.jp


キャンバス風景


学 長　今野 弘之
KONNO Hiroyuki
任期：2016年4月～2022年3月
専門：外科学

■個性と特色
静岡県唯一の医系大学としての使命は、地域に医療人を供給するとともに、地域の医療レベルの向上に資することである。このような視点に立って優れた医療人を養成する。また、光技術とイメージングを用いた医学研究をさらに発展させ、世界の研究拠点を目指すとともに、産学連携による医療技術の開発と医療に関する産業の振興に貢献する。

■学部（収容定員　975人）
医学部

■大学院（収容定員　161人）
医学系研究科、共同教育課程（博士後期課程）光医工学共同専攻、
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科（参加）

東海国立大学機構
MAKE NEW STANDARDS.
Tokai National Higher Education and Research System

https://www.thers.ac.jp/

所 在 地　〒464-8601　名古屋市千種区不老町
電話番号　052-789-5111（代表）

機構長 松尾 清一
MATSUO Seiichi
任期：2020年4月～2022年3月
専門：腎臓内科学

■個性と特色　東海国立大学機構は、大学、産業界、地域の発展の好循環を創出する我が国の新しいモデルを構築し、国際的な競争力向上と地域創生への貢献を同時に達成すること、両大学の強みのある分野を中心に、世界最高水準の研究を展開することによる”知の中核拠点”化と国際通用性のある質の高い教育の実践を目指す。

岐阜大学
GIFU UNIVERSITY

https://www.gifu-u.ac.jp/

所 在 地　〒501-1193　岐阜市柳戸1番1
電話番号　058-230-1111（代表）
Eメール　kohositu@gifu-u.ac.jp


キャンバス風景


学 長　森脇 久隆
MORIWAKI Hisataka
任期：2014年4月～2022年3月
専門：内科学、消化器病学

■個性と特色
教育に軸足を置く教育・研究大学として、学生が主体的に学べる場を提供し、社会で活躍するために必要な基盤的能力と専門的能力を備えた高度専門職業人を育成するために、質の高い教育課程を編成、実施している。また、環境科学及び生命科学研究に高いポテンシャルを有しており、学部及び研究科の枠を超え、名古屋大学と共に、幅広い叡智を結集した研究拠点形成に取り組むとともに、研究成果を広く社会に還元していく。

■学部（収容定員　5,335人）
教育学部、地域科学部、医学部、工学部、応用生物科学部

■大学院（収容定員　1,276人）
教育学研究科、地域科学研究科、医学系研究科、工学研究科、自然科学技術研究科、共同獣医学研究科、連合農学研究科、連合獣医学研究科、
連合創薬医療情報研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科（参加）

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
義務教育学校1校

名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY

http://www.nagoya-u.ac.jp/

所 在 地　〒464-8601　名古屋市千種区不老町
電話番号　052-789-5111（代表）
Eメール　nuinfo@adm.nagoya-u.ac.jp


豊田講堂


学 長　松尾 清一
MATSUO Seiichi
任期：2015年4月～2022年3月
専門：腎臓内科学

■個性と特色
名古屋大学は自由闊達な学風を誇り、6人のノーベル賞学者に代表される世界屈指の研究成果を創出すると共に、日本の産業界を牽引する人材を輩出している。さらに、名古屋大学松尾イニシアティブ「NU MIRAI」のもと、大学の国際化の推進やイノベーションへの貢献など社会的価値の創出に取り組んでいる。また、指定国立大学に指定され、次世代をリードする高度人材養成を更に加速させている。

■学部（収容定員　8,768人）
文学部、教育学部、法学部、経済学部、情報学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　5,781人）
人文学研究科、教育発達科学研究科、法学研究科、経済学研究科、情報学研究科、理学研究科、医学系研究科、工学研究科、生命農学研究科、国際開発研究科、
多元数理科学研究科、環境学研究科、創薬科学研究科

■共同利用・共同研究拠点 4拠点、教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属学校
中学校1校、高等学校1校

国立大学法人 愛知教育大学
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

https://www.aichi-edu.ac.jp/

所 在 地　〒448-8542　刈谷市井ケ谷町広沢1
電話番号　0566-26-2111（代表）
Eメール　kouhou@m.auecc.aichi-edu.ac.jp


キャンパス風景（教育交流館）


学 長　野田 敦敬
NODA Atsunori
任期：2020年4月～2024年3月
専門：生活科教育、総合的学習

■個性と特色
近くに国指定天然記念物のカキツバタ自生地があり、自然に恵まれた緑豊かなキャンパスで、「子どもたちの未来を拓く」教員とその活動を支える専門職を育てている。教員養成の歴史は1873年創立の愛知県養成学校に始まり、教員就職者数は全国トップクラスの実績を有する（文部科学省発表）。他大学に先駆けて設置した6年一貫コースは15年目、教職大学院は13年目を迎え、教育の総合的な大学として、「高度化」を主軸に「実践力育成」や「学び直し」の充実に取り組んでいる。

■学部（収容定員　3,378人）
教育学部

■大学院（収容定員　312人）
教育学研究科（教職大学院含む）

■附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、高等学校1校、特別支援学校1校

名古屋工業大学
NAGOYA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

https://www.nitech.ac.jp/

所 在 地　〒466-8555　名古屋市昭和区御器所町
電話番号　052-735-5000（代表）
Eメール　kouhou@adm.nitech.ac.jp


キャンパス風景


学 長　木下 隆利
KINOSHITA Takatoshi
任期：2020年4月～2024年3月
専門：高分子化学

■個性と特色
明治38年の名古屋高等工業学校創立以来、屈指の規模を誇る工科系単科大学として、ものづくり産業の世界的拠点を有する中京地域の産業界・社会と共に歩んでいる。
新制大学として開学するに当たり、産業界、社会の「活きた課題」を発掘し、「活きた研究」として極め、同時にそれらを「活きた教育」に現すことを本学の歩む礎とした。これからも、地域の産業界、社会が要望する人材の育成を通して、工学分野で世界トップレベルの大学を目指す。

■学部（収容定員　3,760人）
工学部（第一部・第二部）

■大学院（収容定員　1,488人）
工学研究科

国立大学法人 豊橋技術科学大学
TOYOHASHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

https://www.tut.ac.jp/

所 在 地　〒441-8580　豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
電話番号　0532-47-0111（代表）
Eメール　kouho@office.tut.ac.jp


キャンパス風景


学 長　寺嶋 一彦
TERASHIMA Kazuhiko
任期：2020年4月～2024年3月
専門：システム制御工学、
ロボット工学

■個性と特色
技術を科学で裏付ける学問、「技術科学」の研究と教育を通し、技術に強い関心を持つ、実践的・創造的技術者を育成する。そのため大学院に重点を置き、基礎教育・専門教育を繰り返し行う本学独自の「らせん型教育」により学部・修士一貫教育を行い、自ら学び、考え、行動する人材を育成し、国内のみならず国際社会でも活躍できる若者を社会に送り出す。

■学部（収容定員　1,040人）
工学部

■大学院（収容定員　892人）
工学研究科

三重大学 MIE UNIVERSITY

http://www.mie-u.ac.jp/

所 在 地　〒514-8507　津市栗真町屋町1577
電話番号　059-232-1211（代表）
Eメール　koho@ab.mie-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　駒田 美弘
KOMADA Yoshihiro
任期：2015年4月～2021年3月
専門：小児科学

■個性と特色
三重大学は、「三重の力を世界へ：地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す～人と自然の調和・共生の中で～」を基本的な目標として、「地域のイノベーション」を推進できる「人材」を養成するとともに、世界に通用する大学独自の教育・研究成果を生み出し、その優れた成果を発信する。また、三翠（御空、波、森）に囲まれた美しい自然環境と人々との調和・共生を図り、環境先進大学を目指す。

■学部（収容定員　5,650人）
人文学部、教育学部、医学部、工学部、生物資源学部

■大学院（収容定員　1,086人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、医学系研究科、工学研究科、生物資源学研究科、地域イノベーション学研究科

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

滋賀大学 SHIGA UNIVERSITY

https://www.shiga-u.ac.jp/

所 在 地　〒522-8522　彦根市馬場1-1-1
電話番号　0749-27-1005（代表）
Eメール　koho@biwako.shiga-u.ac.jp


大学のシンボル 講堂（登録有形文化財）


学長　位田 隆一
IDA Ryuichi
任期：2016年4月～2022年3月
専門：国際法・国際機構、国際生命倫理

■個性と特色
伝統ある教育学部と経済学部に、日本初のデータサイエンス学部と教職大学院大学を加え、2019年社会が求める高度な人材の育成を担うデータサイエンス研究科博士前期課程、2020年には業界を代表するトップタレントを育成するデータサイエンス博士後期課程が誕生。
きらきら輝く滋賀大学を目指し、知（地）の拠点として社会に貢献すると共に、地域に根ざしつつグローバルな視野と問題解決能力をもち実践に強い文理融合型の人材を育成する。

■学部（収容定員　3,200人）
教育学部、経済学部、データサイエンス学部

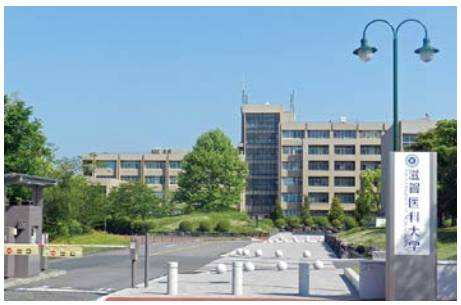
■大学院（収容定員　232人）
教育学研究科、経済学研究科、データサイエンス研究科、連合学校教育学研究科（参加）

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 滋賀医科大学 SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

https://www.shiga-med.ac.jp/

所 在 地　〒520-2192　大津市瀬田月輪町
電話番号　077-548-2111（代表）
Eメール　hqsuisin@belle.shiga-med.ac.jp


キャンパス風景


学長　上本 伸二
UEMOTO Shinji
任期：2020年4月～2026年3月
専門：消化器外科、小児外科、臓器移植

■個性と特色
本学は琵琶湖を望む緑豊かなキャンパスを持ち「地域に支えられ、地域に貢献し、世界に羽ばたく大学」として信頼される医療人の育成、高度先進医療を通じた地域医療への貢献、特色ある研究を推進している。卒前・卒後の一貫教育システムで全人的医療人を輩出し、附属病院は質の高い医療を提供して「頼れる病院」として高い評価を得ている。また、神経難病研究、サルを用いた研究、疫学研究などの分野で優れた成果を挙げている。

■学部（収容定員　938人）
医学部

■大学院（収容定員　152人）
医学系研究科

京都大学
KYOTO UNIVERSITY

https://www.kyoto-u.ac.jp/

所 在 地　〒606-8501　京都市左京区吉田本町
電話番号　075-753-7531（代表）
Eメール　kohho52@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp


百周年時計台記念館


学長　湊　長博
MINATO Nagahiro
任期：2020年10月～2026年9月
専門：医学（免疫学）

■個性と特色
創立以来、自由の学風のもと闊達な対話を重視するとともに、自主独立の精神を涵養し、地球社会の調和ある共存に貢献すべく、質の高い高等教育と先端的学術研究を推進してきた。下記の学部等の他、国内随一の多様性を誇る13の研究所や14の教育研究施設等を有し、ノーベル賞等の受賞者を多数輩出する優れた研究を行っている。研究の自由と調和を基礎に卓越した知の創造を行い、多元的な課題解決に挑戦している。

■学部（収容定員　11,697人）
総合人間学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、薬学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　9,039人）
文学研究科、教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学研究科、薬学研究科、工学研究科、農学研究科、人間・環境学研究科、エネルギー科学研究科、アジア・アフリカ地域研究研究科、情報学研究科、生命科学研究科、総合生存学館、地球環境学舎、公共政策教育部、経営管理教育部

■共同利用・共同研究拠点 16拠点、国際共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 4拠点

京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

https://www.kyokyo-u.ac.jp/

所 在 地　〒612-8522　京都市伏見区深草藤森町1
電話番号　075-644-8106（代表）
Eメール　kouhou@kyokyo-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　太田 耕人
OTA Kojin
任期：2020年4月～2024年3月
専門：初期近代イギリス文学、演劇批評

■個性と特色
明治9年創立の京都府師範学校以来、高い専門性と実践力を備えた教員を輩出している。義務教育9年間を見通すカリキュラムにより85％以上の学部学生が小・中学校両方の教員免許を取得する。初年次から公立学校を訪問させて、実地教育を積み上げ、小学校英語、義務教育学校、ICT教育等に先駆的に取り組んできた。また、教育委員会や私立大学と協働した連合教職大学院で現職教員を教育し、地域の教員養成・研修の中核となっている。

■学部（収容定員　1,200人）
教育学部

■大学院（収容定員　234人）
教育学研究科、連合教職実践研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、義務教育学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校

京都工芸繊維大学
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

https://www.kit.ac.jp

所 在 地　〒606-8585　京都市左京区松ヶ崎橋上町1
電話番号　075-724-7014（代表）
Eメール　soshiki@jim.kit.ac.jp


キャンパスから比叡山を望む


学長　森迫 清貴
MORISAKO Kiyotaka
任期：2018年4月～2021年3月
専門：建築力学、建築構造

■個性と特色
ものを作る技術の思考によりイノベーションを生み出そうとする思想を育む京都がもつ力を、実際の工学の研究・教育として実践する。「TECH LEADER（理工学の基礎的知識・技能に基づいてリーダーシップを発揮し、様々な社会的プロジェクトを成功に導く人材）」を養成し、さらに、デザインシンキングを実践する産学連携プロジェクトを通して更なる高みを目指す。京都から世界へ新しい工学のイノベーションの波を創り出す。

■学部（収容定員　2,432人）
工芸科学部

■大学院（収容定員　1,200人）
工芸科学研究科

大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

https://www.osaka-u.ac.jp

所 在 地　〒565-0871　吹田市山田丘1-1
電話番号　06-6877-5111（代表）
Eメール　kouhou@office.osaka-u.ac.jp


大阪大学会館【登録有形文化財】


学長　西尾 章治郎
NISHIO Shojiro
任期：2015年8月～2021年8月
専門：データ工学

■個性と特色
源流である懐徳堂と適塾の市民精神を継承し、「地域に生き世界に伸びる」をモットーとして、質の高い教育と卓越した学術研究をもとに、複雑化する社会課題の解決に止まらず、人類の理想の実現に向けた社会変革のために貢献してきた。世界屈指のイノベーティブな大学をめざして、課題探究や基礎研究の段階から社会と共創し、「何をすべきか、何故それをするのか」という根源的な問いに向き合っていく。

■学部（収容定員　13,546人）
文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、基礎工学部

■大学院（収容定員　7,447人）
文学研究科、人間科学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、基礎工学研究科、言語文化研究科、国際公共政策研究科、情報科学研究科、生命機能研究科、高等司法研究科、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科

■共同利用・共同研究拠点 7拠点、国際共同利用・共同研究拠点 1拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

https://osaka-kyoiku.ac.jp/

所 在 地　〒582-8582　柏原市旭ヶ丘4-698-1
電話番号　072-976-3211（代表）
Eメール　sousou@bur.osaka-kyoiku.ac.jp


上空から見たキャンパス風景


学長　栗林 澄夫
KURIBAYASHI Sumio
任期：2014年4月～2022年3月
専門：ドイツ語・ドイツ文学

■個性と特色
今日の教育課題に応える優れた教員養成と、国際化に対応できる広い視野とコミュニケーション能力をもって様々な職業分野で活躍できる人材育成に積極的に取り組んでいる。2019年4月には、大学院の教員養成機能を教育学研究科から連合教職実践研究科（教職大学院）に移行した。11の附属学校園とともに，学校教育とその関連分野の発展を担える創造性豊かな人材を育成する、総合的な教育大学を目指している。

■学部（収容定員　3,715人）
教育学部

■大学院（収容定員　422人）
連合教職実践研究科、教育学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校3校、中学校3校、高等学校1校、特別支援学校1校

兵庫教育大学
HYOGO UNIVERSITY OF TEACHER EDUCATION

https://www.hyogo-u.ac.jp

所 在 地　〒673-1494　加東市下久米942-1
電話番号　0795-44-2010（代表）
Eメール　office-koho@ml.hyogo-u.ac.jp


つつじの美しいキャンパス風景（5月）


学長　加治佐 哲也
KAJISA Tetsuya
任期：2019年4月～2022年3月
専門：学校経営、教育行政

■個性と特色
本学は我が国の大学院における「現職教員の再教育拠点」であり、「教師教育のトップランナー」を目指している（ミッションの再定義）。教員養成と教員研修の専門大学として新人教員養成を行う学部に加え、修士課程と教職大学院、さらには博士課程を有している。大学院には多くの現職教員が在学し専門性と実践力の向上に励んでいる。今後も学校教育ニーズや教育政策の変化に対応し、我が国の教師教育をリードする大学であり続ける。

■学部（収容定員　640人）
学校教育学部

■大学院（収容定員　730人）
学校教育研究科、連合学校教育学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校

神戸大学
KOBE UNIVERSITY

https://www.kobe-u.ac.jp/

所 在 地　〒657-8501　神戸市灘区六甲台町1-1
電話番号　078-881-1212（大代表）
Eメール　gnrl-kouhou@office.kobe-u.ac.jp


神戸大学六甲台本館


学長　武田　廣
TAKEDA Hiroshi
任期：2015年4月～2021年3月
専門：高エネルギー物理学

■個性と特色
神戸大学は、「学理と実際の調和」を理念とし、進取と自由の精神がみなぎる学府である。この伝統を発展させ、様々な連携・融合の力を最大限に発揮する卓越研究大学として世界最高水準の教育研究拠点を構築し、現代及び未来社会の課題を解決するための新たな価値の創造に挑戦し続ける。これを実現するために、個と組織の調和を図る環境整備と組織改革を行い、神戸大学全構成員の力を結集して学術の新境地を切り拓く。

■学部（収容定員　10,639人）
文学部、国際人間科学部、法学部、経済学部、経営学部、理学部、医学部、工学部、農学部、海事科学部

■大学院（収容定員　4,175人）
人文学研究科、国際文化学研究科、人間発達環境学研究科、法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、理学研究科、医学研究科、保健学研究科、工学研究科、システム情報学研究科、農学研究科、海事科学研究科、国際協力研究科、科学技術イノベーション研究科

■教育関係共同利用拠点 3拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中等教育学校1校、特別支援学校1校

奈良教育大学
Nara University of Education

https://www.nara-edu.ac.jp/

所 在 地　〒630-8528　奈良市高畑町
電話番号　0742-27-9105（代表）
Eメール　hisyo-kikaku@nara-edu.ac.jp


キャンパス風景（講堂）


学長　加藤 久雄
KATO Hisao
任期：2015年10月～2022年3月
専門：日本語学、文法教育、語彙教育

■個性と特色
創立以来の学問・学芸を尊ぶ学風を継承し、「少人数教育」「奈良・文化遺産」「体験型キャリア教育」を教育と研究のベースに、教育委員会等と連携し、高い知性と豊かな教養、高度な実践力を有する教員を育て、地域の教育大学として中心的役割を担うとともに、「学ぶ喜びを知り、自ら学び続ける」教育を志向するユネスコスクールとしての実績を発展させ、持続可能な開発のための教育の推進拠点としての研究と教育を目指している。

■学部（収容定員　1,020人）
教育学部

■大学院（収容定員　140人）
教育学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校

国立大学法人
奈良女子大学
Nara Women's University

http://www.nara-wu.ac.jp/

所 在 地　〒630-8506　奈良市北魚屋東町
電話番号　0742-20-3204（代表）
Eメール　somusomu@jimu.nara-wu.ac.jp


正門と記念館【重要文化財】


学長　今岡 春樹
IMAOKA Haruki
任期：2013年4月～2021年3月
専門：アパレル工学、システム工学

■個性と特色
本学は2019年に創立百十周年を迎え、百年を超えて女子教育に携わってきた伝統を活かし、男女共同参画社会でリーダーとして活躍できる、専門知識及び豊かな人間性と実践力を備えた人材の育成、また様々な分野の女性研究者育成と研究環境整備に取り組んでおり、次代を担う女性の積極的な支援を行っている。さらに、研究活動は、個性的かつ独創的な研究課題の策定に努めており、併せて地域社会に根差した研究活動も実施している。

■学部（収容定員　1,980人）
文学部、理学部、生活環境学部

■大学院（収容定員　510人）
人間文化総合科学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中等教育学校1校

国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学
NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY

https://www.naist.jp/

所 在 地　〒630-0192　生駒市高山町8916-5（けいはんな学研都市）
電話番号　0743-72-5111（代表）
Eメール　s-kikaku@ad.naist.jp


万葉集で謳われた大和三山と
本学の3つの研究分野を表した正門


学長　横矢 直和
YOKOYA Naokazu
任期：2017年4月～2021年3月
専門：パターン認識、画像処理、
コンピュータビジョン、
複合現実感

■個性と特色
先端科学技術の基盤となる情報科学、バイオサイエンス及び物質創成科学の研究領域に加え、これらの融合領域において世界レベルの先進的な研究を推進し、更なる深化と融合、そして新たな研究領域の開拓を進めている。最先端の研究成果に基づく体系的な教育を通じて、世界と未来の問題解決や先端科学技術の新たな展開を担う「挑戦性、総合性、融合性、国際性」を持った人材を育成し、もって科学技術の進歩と社会の発展に貢献する。

■大学院（収容定員　1,021人）
先端科学技術研究科

国立大学法人 和歌山大学
wakayama univ.

https://www.wakayama-u.ac.jp/

所 在 地　〒640-8510　和歌山市栄谷930
電話番号　073-457-7007（代表）
Eメール　koho@ml.wakayama-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　伊東 千尋
ITOH Chihiro
任期：2019年4月～2023年3月
専門：物性工学、光物性物理学

■個性と特色
高野・熊野世界文化遺産など豊かな歴史と環境に育まれた和歌山県内唯一の国立大学として、「地域と融合する大学」を目指している。地域とともに育て、世界で活躍できる教育を行い、主体性を持って様々な課題を解決できる「広い教養を身に着け、専門分野に自信を持つ人材」を育成する。地域から世界を見据える「文理両面で新しい価値を創造する教育研究」を推進している。

■学部（収容定員　3,620人）
教育学部、経済学部、システム工学部、観光学部

■大学院（収容定員　464人）
教育学研究科、経済学研究科、システム工学研究科、観光学研究科

■附属学校
小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

鳥取大学 Tottori University

https://www.tottori-u.ac.jp/

所 在 地　〒680-8550　鳥取市湖山町南4-101
電話番号　0857-31-5007（代表）
Eメール　ge-soumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp


学生の憩いの場【アゴラ】


学長　中島 廣光
NAKAJIMA Hiromitsu
任期：2019年4月～2023年3月
専門：天然物化学

■個性と特色
鳥取大学は、理論と実践を相互に触発させ合うことにより問題解決と知的創造を行う「知と実践の融合」を基本理念とし、教育、研究及び社会貢献の目標を次のとおり掲げ、その達成を目指す。
1.社会の中核となり得る教養豊かな人材の育成
2.地球規模及び社会的課題の解決に向けた先端的研究の推進
3.国際・地域社会への貢献及び地域との融合

■学部（収容定員　4,864人）
地域学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　874人）
持続性社会創生科学研究科、医学系研究科、工学研究科、
連合農学研究科、共同獣医学研究科

■共同利用・共同研究拠点　1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

人とともに 地域とともに
国立大学法人
島根大学

https://www.shimane-u.ac.jp/

所 在 地　〒690-8504　松江市西川津町1060
電話番号　0852-32-6100（代表）
Eメール　webinfo@office.shimane-u.ac.jp


国の登録有形文化財に登録されている
松江キャンパス正門


学長　服部 泰直
HATTORI Yasunao
任期：2015年4月～2021年3月
専門：位相数学

■個性と特色
島根大学は、2018年に「次世代たたら協創センター」を開設し、金属材料分野において島根県及び関連企業との連携強化のもと、地域産業の振興を担う高度人材の育成と最高水準の研究開発拠点の形成を目指す。また6学部5研究科を有す総合大学として、大学の機能強化を図りながら、地域や国際社会で活躍する人材の育成、知の拠点としての地方創生という大きな役割を果たし、地域に活き世界で輝く大学として発展を続けていく。

■学部（収容定員　4,961人）
法文学部、教育学部、人間科学部、医学部、総合理工学部、生物資源科学部

■大学院（収容定員　693人）
人文社会科学研究科、教育学研究科（教職大学院含む）、医学系研究科、
総合理工学研究科、自然科学研究科、鳥取大学大学院連合農学研究科（参加）

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、義務教育学校1校

岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

http://www.okayama-u.ac.jp/

所 在 地　〒700-8530　岡山市北区津島中一丁目1番1号
電話番号　086-252-1111（代表）
Eメール　www-adm@adm.okayama-u.ac.jp


学生の交流スペースとなっている附属図書館


学長　槇野 博史
MAKINO Hirofumi
任期：2017年4月～2021年3月
専門：腎臓内科学

■個性と特色
150年近い歴史を有する岡山大学は、中国・四国地区の交通の要衝である岡山市街地に広大なキャンパスを持つ日本屈指の総合大学である。国際社会や地域社会と連携した実践的教育と異分野連携教育を行っている。また、本学の理念、目的のもと、国連の「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に貢献する活動に取り組み、Society 5.0 for SDGs の時代を拓く教育へと全学展開している。

■学部（収容定員　9,379人）
文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、
工学部、環境理工学部、農学部、グローバル・ディスカバリー・プログラム

■大学院（収容定員　2,681人）
教育学研究科、社会文化科学研究科、自然科学研究科、保健学研究科、
環境生命科学研究科、医歯薬学総合研究科、ヘルスシステム統合科学研究科、
法務研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

広島大学
HIROSHIMA UNIVERSITY

https://www.hiroshima-u.ac.jp/

所 在 地　〒739-8511　東広島市鏡山1-3-2
電話番号　082-422-7111（代表）
Eメール　koho@office.hiroshima-u.ac.jp


学生の起業活動や交流のための施設が誕生


学長　越智 光夫
OCHI Mitsuo
任期：2015年4月～2023年3月
専門：整形外科学

■個性と特色
建学の精神「自由で平和な一つの大学」の下、100年後にも世界で光り輝く大学を目指し、平和を希求しチャレンジする国際的教養人の育成に努める。分野の垣根を超えた教育研究環境の整備のため、2019年度・20年度にかけて、従来の11研究科を4研究科に再編した。広島県やマツダ株式会社などとの産学官連携拠点「デジタルものづくり教育研究センター」を設置し、社会実装に向けた研究開発活動とイノベーションを担う人材づくりを進める。

■学部（収容定員　9,922人）
総合科学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、
歯学部、薬学部、工学部、生物生産学部、情報科学部

■大学院（収容定員　3,792人）
人間社会科学研究科、先進理工系科学研究科、統合生命科学研究科、
医系科学研究科

■共同利用・共同研究拠点 3拠点、教育関係共同利用拠点 4拠点

■附属学校
幼稚園2校、小学校3校、中学校4校、高等学校2校

山口大学 YAMAGUCHI UNIVERSITY

http://www.yamaguchi-u.ac.jp

所 在 地　〒753-8511　山口市吉田1677-1
電話番号　083-933-5000（代表）
Eメール　sh017@yamaguchi-u.ac.jp


吉田キャンパスの風景


学長　岡　正朗
OKA Masaaki
任期：2014年4月～2022年3月
専門：消化器外科学

■個性と特色
明治維新発祥の地にある大学として、「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」を理念に掲げ、優れた人材を輩出している。文理融合の「国際総合科学部」設置、「知的財産教育」の教育関係共同利用拠点認定、「教職大学院」及び「共同獣医学研究科」の設置等、9学部8研究科を擁する地域の基幹総合大学として、グローバル化、イノベーション、地域連携の取組みをさらに加速し、ダイバーシティ・キャンパスの実現を目指している。

■学部（収容定員　8,032人）
人文学部、教育学部、経済学部、理学部、医学部、工学部、農学部、共同獣医学部、国際総合科学部

■大学院（収容定員　1,427人）
人文科学研究科、教育学研究科、経済学研究科、医学系研究科、創成科学研究科、東アジア研究科、技術経営研究科、共同獣医学研究科、連合獣医学研究科（2019年度募集停止）

■教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校

徳島大学 TOKUSHIMA UNIVERSITY

https://www.tokushima-u.ac.jp/

所 在 地　〒770-8501　徳島市新蔵町2-24
電話番号　088-656-7000（代表）
Eメール　hisyok@tokushima-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　野地 澄晴
NOJI Sumihare
任期：2016年4月～2022年3月
専門：発生・再生生物学

■個性と特色
世界の課題を地域から解決することが地域の活性化に繋がると考え、様々な地域貢献と高度な研究活動を行っている。医・歯・薬・理工・生物資源産業の各学部で教育研究を行う理系教員と、総合科学部で教育研究を行う文系教員を揃えた総合大学としての強みを生かし、進取の気風を身につけた若手研究者の育成を教育目標に、「知を創り、地域に生き、世界にはばたく」大学として、世界トップレベルの大学になることを目指している。

■学部（収容定員　5,663人）
総合科学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、理工学部、生物資源産業学部

■大学院（収容定員　1,459人）
総合科学教育部、医科学教育部、口腔科学教育部、薬科学教育部、栄養生命科学教育部、保健科学教育部、先端技術科学教育部、創成科学研究科

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

鳴門教育大学 Naruto University of Education

https://www.naruto-u.ac.jp/

所 在 地　〒772-8502　鳴門市鳴門町高島字中島748
電話番号　088-687-6000（代表）
Eメール　soumu@naruto-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　山下 一夫
YAMASHITA Kazuo
任期：2016年4月～2022年3月
専門：臨床心理学、生徒指導論

■個性と特色
瀬戸内海国立公園に隣接した美しくて落ち着いたキャンパスに、全国さらには海外から学生・現職教員らが集い、教師としての力量を向上させるとともに教育に関する研究に打ち込んでいる。「教師教育のリーダー大学」として、教員養成・研修において先導的役割を果たしており、その成果の一端として、学部卒業生の「教員就職率全国第1位」、他大学や教育委員会等と連携協力した「BP（いじめ防止支援）プロジェクト」の取組、開発途上国への教育支援などを挙げることができる。

■学部（収容定員　400人）
学校教育学部

■大学院（収容定員　600人）
学校教育研究科、兵庫教育大学連合学校教育学研究科（参加）

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

香川大学
KAGAWA UNIVERSITY

https://www.kagawa-u.ac.jp/

所 在 地　〒760-8521　高松市幸町1-1
電話番号　087-832-1000（代表）
Eメール　hisyo2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　筧　善行
KAKEHI Yoshiyuki
任期：2017年10月～2021年9月
専門：泌尿器科学

■個性と特色
新たな価値を創造する「デザイン思考能力（D）」、それに伴うリスクを管理する「リスクマネジメント能力（R）」、AI時代に対応する「数理・情報基礎力（I）」を兼ね備えた人材を育成する本学独自の「DRI教育」を全学的に実施。2018年10月にオープンイノベーションのプラットフォームとして「組織」対「組織」の研究連携を一体的にマネジメントするイノベーションデザイン研究所を開設し、大型の共同研究を推進。

■学部（収容定員　5,319人）
教育学部、法学部、経済学部、医学部、創造工学部、農学部

■大学院（収容定員　671人）
教育学研究科、法学研究科、経済学研究科、医学系研究科、工学研究科、農学研究科、地域マネジメント研究科、愛媛大学連合農学研究科（参加）

■附属学校
幼稚園1校、小学校2校、中学校2校、特別支援学校1校

愛媛大学
EHIME UNIVERSITY

https://www.ehime-u.ac.jp/

所 在 地　〒790-8577　松山市道後樋又10-13
電話番号　089-927-9000（代表）
Eメール　hisyo@stu.ehime-u.ac.jp


キャンパス風景


学長　大橋 裕一
OHASHI Yuichi
任期：2015年4月～2021年3月
専門：眼科学

■個性と特色
「学生中心の大学」、「地域とともに輝く大学」、「世界とつながる大学」を目指して、教育、学術、社会連携、国際連携の4機構と各学部が有機的に連携し、地域の発展を牽引する実践的人材を養成するとともに、教育関係共同利用拠点を中心に先進的な教育改革に取り組み、世界トップレベルの先端研究センター及び共同利用・共同研究拠点の活動を通じて国際的に通用する研究者を育成している。

■学部（収容定員　7,445人）
法文学部、教育学部、社会共創学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　1,058人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、理工学研究科、医学系研究科、農学研究科、連合農学研究科

■共同利用・共同研究拠点 2拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校

高知大学
Kochi University

http://www.kochi-u.ac.jp

所 在 地　〒780-8520　高知市曙町2-5-1
電話番号　088-844-8643（代表）
Eメール　kikakukh@kochi-u.ac.jp


朝倉キャンパス


学長　櫻井 克年
SAKURAI Katsutoshi
任期：2018年4月～2022年3月
専門：熱帯土壌学、
土壌情報解析学、
土壌生態学

■個性と特色
「Super Regional University」を目指し、「地域から世界へ、世界から地域へ」を標語に、地域で持続可能な社会の形成・発展に寄与する。令和2年度に地域協働学専攻（修士課程）を新設し、地域課題解決のための人材育成にも力を入れると共に、地球掘削科学の全国共同利用・共同研究拠点である「海洋コア総合研究センター」や医学部附属病院の「光線医療センター」等を活用した先端研究を推進する。

■学部（収容定員　4,605人）
人文社会科学部、教育学部、理工学部 、医学部、農林海洋科学部、地域協働学部

■大学院（収容定員　506人）
総合人間自然科学研究科
愛媛大学大学院連合農学研究科博士課程（後期3年）（参加）

■共同利用・共同研究拠点 1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

福岡教育大学
University of Teacher Education Fukuoka

https://www.fukuoka-edu.ac.jp/

所 在 地　〒811-4192　宗像市赤間文教町1-1
電話番号　0940-35-1200（代表）
Eメール　hisyocho@fukuoka-edu.ac.jp


キャンパス風景


学長　飯田 慎司
IIDA Shinji
任期：2020年4月～2026年3月
専門：数学教育学，
算数・数学科教育

■個性と特色
教育に関する教育・研究を総合的に行う九州地区の拠点大学として、学生に豊かな教養と深い専門的知識技能を獲得させることによって、知的発達と人間的成長を促し、もって有為な教育者を養成するとともに、地域およびわが国の文化の発展に寄与することを目指す。また、東アジア諸国をはじめ、世界の教育機関との教育・学術交流を通して国際化を図る。

■学部（収容定員　2,460人）
教育学部

■大学院（収容定員　180人）
教育学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校3校、中学校3校

九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

https://www.kyushu-u.ac.jp/

所 在 地　〒819-0395　福岡市西区元岡744
電話番号　092-802-2125（代表）
Eメール　koho@jimu.kyushu-u.ac.jp


伊都キャンパス


学長　石橋 達朗
ISHIBASHI Tatsuro
任期：2020年10月～2026年9月
専門：眼科学

■個性と特色
アジア諸国との地理的近接性や歴史的つながりを重視した世界に開かれた基幹的総合大学。教育・研究・診療において世界を牽引し、さらに飛躍していくため、「躍進百大」（すべての分野で世界100大学へ躍進）をスローガンに、常に未来の課題に挑戦する活力に満ちた大学を目指す。

■学部（収容定員　10,607人）
共創学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部、芸術工学部、農学部

■大学院（収容定員　6,414人）
人文科学府、地球社会統合科学府、人間環境学府、法学府、法務学府、経済学府、理学府、数理学府、システム生命科学府、医学系学府、歯学府、薬学府、工学府、芸術工学府、システム情報科学府、総合理工学府、生物資源環境科学府、統合新領域学府

■共同利用・共同研究拠点 5拠点、教育関係共同利用拠点 1拠点

九州工業大学
Kyushu Institute of Technology

https://www.kyutech.ac.jp/

所 在 地　〒804-8550　北九州市戸畑区仙水町1-1
電話番号　093-884-3000（代表）
Eメール　sou-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp


正門（戸畑キャンパス）
【経済産業省認定 近代化産業遺産】


学長　尾家 祐二
OIE Yuji
任期：2016年4月～2022年3月
専門：情報ネットワーク工学

■個性と特色
「技術に堪能なる士君子」の養成を基本理念として、開学以来110年余りにわたって、質の高い教育により産業界に学士力を備えた人材を輩出し、社会からの厚い信頼を築いてきた。学習意欲と自立性を高めるグローバルコンピテンシーを身につけた人材の育成、社会人の再教育、国際標準化と知財を軸に科学に立脚した工学研究の高度化、産学官連携による社会的責任の発現を通して、変貌する社会に迅速に対応できる機能の強化を目指す。

■学部（収容定員　3,874人）
工学部、情報工学部

■大学院（収容定員　1,405人）
工学府、情報工学府、生命体工学研究科

佐賀大学 SAGA UNIVERSITY

http://www.saga-u.ac.jp

所在地　〒840-8502　佐賀市本庄町1
電話番号　0952-28-8113（代表）
Eメール　sagakoho@mail.admin.saga-u.ac.jp


佐賀大学美術館


学長　兒玉 浩明
KODAMA Hiroaki
任期：2019年10月～2023年9月
専門：生物化学

■個性と特色
総合大学として培ってきた諸分野の教育研究を礎に、時代の変化に翻弄されない教養と社会が求める専門性を修得した学生を輩出する「教育先導大学」を目指す。また、国立の総合大学では唯一の美術館、世界の“有田焼”に通じる有田キャンパス、共同利用・共同研究拠点の海洋エネルギー研究センター、地域学の創造を目指す地域学歴史文化研究センターといった本学の特色を活かした魅力ある分野を擁し、地域に必要とされる知の拠点を担う。

■学部（収容定員　5,423人）
教育学部、芸術地域デザイン学部、経済学部、医学部、理工学部、農学部

■大学院（収容定員　754人）
学校教育学研究科、地域デザイン研究科、医学系研究科、先進健康科学研究科、理工学研究科、工学系研究科、農学研究科、鹿児島大学連合農学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点　1拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 長崎大学 NAGASAKI UNIVERSITY

http://www.nagasaki-u.ac.jp/

所在地　〒852-8521　長崎市文教町1-14
電話番号　095-819-2007（広報戦略本部）
Eメール　kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp


ボンペ会館


学長　河野　茂
KOHNO Shigeru
任期：2017年10月～2023年9月
専門：呼吸器内科学
（呼吸器感染症）

■個性と特色
東シナ海を介して大陸と向き合う地理的環境と出島、原爆被ばくなどの記憶を有する地域に在って、長年にわたる熱帯医学・感染症、放射線医療科学分野における卓越した実績を基盤に、グローバルヘルスや海洋環境資源などの関連領域を学際的に糾合し、地球規模課題の克服に貢献する教育研究を進めている。2020年度からは「プラネタリーヘルス（地球の健康）」を大学のスローガンとして掲げ、各分野でテーマを定め取り組んでいく。

■学部（収容定員　7,059人）
多文化社会学部、教育学部、経済学部、医学部、歯学部、薬学部、
情報データ科学部、工学部、環境科学部、水産学部

■大学院（収容定員　1,433人）
多文化社会学研究科、教育学研究科、経済学研究科、工学研究科、
水産・環境科学総合研究科、医歯薬学総合研究科、
熱帯医学・グローバルヘルス研究科

■共同利用・共同研究拠点　2拠点、教育関係共同利用拠点　2拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

熊本大学 Kumamoto University

https://www.kumamoto-u.ac.jp/

所在地　〒860-8555　熊本市中央区黒髪2-39-1
電話番号　096-344-2111(代表)
Eメール　sos-koho@jimu.kumamoto-u.ac.jp



五高記念館【国指定重要文化財】


学長　原田 信志
HARADA Shinji
任期：2015年4月～2021年3月
専門：感染防御学

■個性と特色
グローバル化や少子高齢化をはじめ社会変化の激しい21世紀社会において、伝統を重視した個性と強みを生かし、知の創造、継承、発展を行う「創造する森」として、さまざまな課題の解決に果敢に「挑戦する炎」となり、世界に貢献する“国際的な研究拠点を志向する地域の大学”を目指す。

■学部（収容定員　7,185人）
文学部、教育学部、法学部、理学部、医学部、薬学部、工学部

■大学院（収容定員　1,916人）
教育学研究科、社会文化科学教育部、自然科学教育部、医学教育部、
保健学教育部、薬学教育部

■共同利用・共同研究拠点　1拠点、教育関係共同利用拠点　2拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 大分大学

OITA UNIVERSITY

https://www.oita-u.ac.jp

所在地　〒870-1192　大分市大字旦野原700番地
電話番号　097-569-3311（代表）
Eメール　koho@oita-u.ac.jp



学生交流会館 B-Forêt



学長　北野 正剛
KITANO Seigo
任期：2011年10月～2023年9月
専門：消化器外科、内視鏡外科、消化器内視鏡

■個性と特色
大分大学は、社会が求める高い「付加価値」を持った優秀な人材を育成するとともに、学の融合による新たな学問分野の創造を目指している。また、地域拠点大学として、教育・研究・医療の成果を地域社会に還元することにより、地域社会との連携と共存を図り、その発展に貢献するため、地（知）の拠点としての機能の高度化を進めている。

■学部（収容定員　4,582人）
教育学部、経済学部、医学部、理工学部、福祉健康科学部

■大学院（収容定員　581人）
教育学研究科、経済学研究科、医学系研究科、工学研究科、福祉健康科学研究科

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

宮崎大学 University of Miyazaki

http://www.miyazaki-u.ac.jp

所在地　〒889-2192　宮崎市学園木花台西1丁目1番地
電話番号　0985-58-2854（総務広報課）
Eメール　soumuka@of.miyazaki-u.ac.jp



24時間365日利用可能な
地域デザイン棟（木花キャンパス）



学長　池ノ上 克
IKENOUE Tsuyomu
任期：2015年10月～2021年9月
専門：産婦人科・周産期医学

■個性と特色
宮崎大学は「世界を視野に　地域から始めよう」のスローガンのもと、人間性、社会性・国際性、専門性を身につけ、幅広い視野を持ったフロンティア精神に富む豊かな人材育成を教育の目標としている。また、『異分野融合を軸に「地の利、人の利」を活かした教育研究等の推進』や『地域と共に興す「新たに光る宮崎ブランド」の確立と発信』の実現を目指す。

■学部（収容定員　4,460人）
教育学部、医学部、工学部、農学部、地域資源創成学部

■大学院（収容定員　634人）
教育学研究科、看護学研究科、工学研究科、農学研究科、地域資源創成学研究科、医学獣医学総合研究科、農学工学総合研究科

■教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校

国立大学法人 鹿児島大学 KAGOSHIMA UNIVERSITY

https://www.kagoshima-u.ac.jp

所在地　〒890-8580　鹿児島市郡元1-21-24
電話番号　099-285-7111（代表）
Eメール　sbunsho@kuas.kagoshima-u.ac.jp



北辰通り
（郡元キャンパスを南北に縦断するメインストリート）



学長　佐野　輝
SANO Akira
任期：2019年4月～2023年3月
専門：神経化学・神経薬理学、精神神経科学

■個性と特色
鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地にある。また、我が国の変革と近代化の過程で、多くの困難に果敢に挑戦する人材を育成してきた教育的伝統を受け継ぐ。これらを踏まえ「進取の精神」を有し、地域および国際社会で活躍しうる人材を育成するとともに、地域とともに社会発展に貢献する知の拠点として進取の気風にあふれる総合大学をめざす。

■学部（収容定員　8,053人）
法文学部、教育学部、理学部、医学部、歯学部、工学部、農学部、水産学部、共同獣医学部

■大学院（収容定員　1,401人）
人文社会科学研究科、教育学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農林水産学研究科、医歯学総合研究科、臨床心理学研究科、連合農学研究科、共同獣医学研究科

■教育関係共同利用拠点 2拠点

■附属学校
幼稚園1校、小学校1校、中学校1校、特別支援学校1校

国立大学法人 鹿屋体育大学
NIFS NATIONAL INSTITUTE of FITNESS and SPORTS in KANOYA

https://www.nifs-k.ac.jp/

所在地　〒891-2393　鹿屋市白水町1番地
電話番号　0994-46-4111（代表）
Eメール　soumu@nifs-k.ac.jp


陸上競技場からのキャンパス風景


学長　松下 雅雄
MATSUSHITA Masao
任期：2016年8月～2022年3月
専門：スポーツ方法学

■個性と特色
全国でただ一つの国立の体育系大学という特性を十分に活かし、健全な身体と調和・共生の精神を併せ持つ人材の育成に必要不可欠なスポーツ・身体運動を通じて、創造性とバイタリティに富む有為の人材を輩出するとともに、体育・スポーツ学分野における学術・文化の発展と国民の健康増進に貢献し、もって健全で明るく活力に満ちた社会の形成に寄与する。

■学部（収容定員　720人）
体育学部

■大学院（収容定員　60人）
体育学研究科

琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

https://www.u-ryukyu.ac.jp/

所在地　〒903-0213　中頭郡西原町字千原1番地
電話番号　098-895-8012
Eメール　sosoumu@acs.u-ryukyu.ac.jp


キャンパス風景（球陽橋）


学長　西田　睦
NISHIDA Mutsumi
任期：2019年4月～2025年3月
専門：海洋生物学

■個性と特色
琉球大学は、"Land Grant University"の理念のもと、開学以来、地域貢献と国際交流を推進し、地域特性に立脚した個性ある教育研究を展開している。今後はさらに本学の強みを発揮し、「地域とともに豊かな未来社会をデザインする大学」、「アジア・太平洋地域の卓越した教育研究拠点となる大学」を目指すとともに、SDGs実現への歩みに合流するなど、本学のグローバル化を加速させ、地域と世界に貢献する大学の実現に挑戦する。

■学部（収容定員　6,475人）
人文社会学部、国際地域創造学部、教育学部、理学部、医学部、工学部、農学部

■大学院（収容定員　777人）
人文社会科学研究科、観光科学研究科、教育学研究科、医学研究科、保健学研究科、理工学研究科、理工学研究科、農学研究科、法務研究科、鹿児島大学大学院連合農学研究科（参加）

■共同利用・共同研究拠点　1拠点

■附属学校
小学校1校、中学校1校

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
National Institutes for the Humanities

https://www.nihu.jp/

所在地　〒105-0001　港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル2階
電話番号　03-6402-9200（代表）
Eメール　info@nihu.jp


各大学共同利用機関


機構長　平川　南
HIRAKAWA Minami
任期：2018年4月～2022年3月
専門：歴史学

■個性と特色
学問分野の壁を乗り越え、異なる社会・習慣の中で人類が今までに集積してきた知識や伝統を創造的に再構築することで、人類の存続と共生のための人間文化研究の新たなパラダイムの提唱を目指している。
このため、大学共同利用機関法人として、国内外の大学等研究機関や地域社会等と組織的に連携しながら、現代的諸課題の解明に資する「基幹研究プロジェクト」を総合人間文化研究推進センターにおいて推進し、人間文化の新たな価値体系の創出を目指す。また、総合情報発信センターでは、社会との双方向的な連携を強化することで、研究成果の社会還元を推進していく。

■所属研究所等
国立歴史民俗博物館、国文学研究資料館、国立国語研究所、
国際日本文化研究センター、総合地球環境学研究所、国立民族学博物館

自然科学研究機構
NATIONAL INSTITUTES OF NATURAL SCIENCES（NINS）

https://www.nins.jp/

所在地　〒105-0001　港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル2階
電話番号　03-5425-1300（代表）
Eメール　nins-sohmu@nins.jp


各研究機関


機構長　小森 彰夫
KOMORI Akio
任期：2016年4月～2022年3月
専門：プラズマ物理学

■個性と特色
宇宙、エネルギー、物質、生命等に関わる自然科学分野の拠点的研究機関を設置・運営することにより国際的・先導的な研究を進めるとともに、各機関の特色を活かしながら、更に各々の分野を超え、広範な自然の構造と機能の解明に取り組み、自然科学の新たな展開を目指して新しい学問分野の創出とその発展を図り、若手研究者の育成に努める。また、大学共同利用機関としての特性を活かし、大学等との連携の下、我が国の大学の自然科学分野を中心とした研究力強化を図る。

■所属研究所等
国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、
分子科学研究所

高エネルギー加速器研究機構
HIGH ENERGY ACCELERATOR RESEARCH ORGANIZATION (KEK)

https://www.kek.jp/

所在地　〒305-0801　つくば市大穂1-1
電話番号　029-879-6047（広報室）
Eメール　proffice@kek.jp


つくばキャンパス上空から


機構長　山内 正則
YAMAUCHI Masanori
任期：2015年4月～2021年3月
専門：素粒子物理学実験

■個性と特色
自然界の法則や物質の基本構造を探求することで、人類の知的資産拡大に貢献する。そのために素粒子・原子核及び物質の構造・機能に関して、加速器を用いた研究を推進する。また大学共同利用機関法人として共同利用の場を提供し、加速器科学等の研究を発展させる。あわせて世界の加速器科学の研究拠点として、国際共同研究を推進し、またアジア・オセアニア地域の研究拠点として、同地域における加速器科学の中心的役割を果たす。

■所属研究所等
素粒子原子核研究所、物質構造科学研究所、加速器研究施設、
共通基盤研究施設、J-PARCセンター

大学共同利用機関法人
情報・システム研究機構
Research Organization of Information and Systems

https://www.rois.ac.jp/

所在地　〒105-0001　港区虎ノ門4-3-13ヒューリック神谷町ビル2階
電話番号　03-6402-6200（代表）
Eメール　ssoumu@rois.ac.jp



4研究所



機構長　藤井 良一
FUJII Ryoichi
任期：2017年4月～2021年3月
専門：宇宙科学（太陽地球系科学）

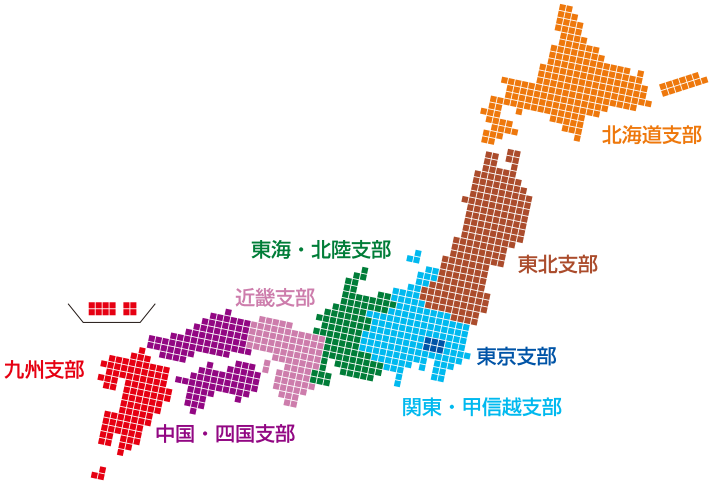
■個性と特色

生命、地球、環境、人間社会などの複雑な対象を情報とシステムの観点から捉え、現象の理解、予測、意思決定、価値創出を実現するための方法の確立と実践を目標とする。そのために、大学共同利用機関として当該分野の研究を進展させるとともに、共同利用・共同研究を推進し、一方で特色ある大学院教育や若手研究者の育成にも努める。また、分野の枠を超えた融合研究を行い、新たな研究パラダイムの構築と新分野の開拓を目指す。

■所属研究所等

国立極地研究所、国立情報学研究所、統計数理研究所、国立遺伝学研究所、データサイエンス共同利用基盤施設

INDEX



あ
愛知教育大学 …… 22
秋田大学 …… 9
旭川医科大学 …… 7
い
茨城大学 …… 14
岩手大学 …… 8
う
宇都宮大学 …… 15
え
愛媛大学 …… 30
お
大分大学 …… 33
大阪大学 …… 25
大阪教育大学 …… 25
岡山大学 …… 28
小樽商科大学 …… 7
お茶の水女子大学 …… 13
帯広畜産大学 …… 7
か
香川大学 …… 30
鹿児島大学 …… 33
金沢大学 …… 19
鹿屋体育大学 …… 34
き
北見工業大学 …… 8
九州大学 …… 31
九州工業大学 …… 31
京都大学 …… 24
京都教育大学 …… 24
京都工芸繊維大学 …… 24
く
熊本大学 …… 32
群馬大学 …… 16
こ
高エネルギー加速器研究機構 …… 35
高知大学 …… 30
神戸大学 …… 26
さ
埼玉大学 …… 16
佐賀大学 …… 32
し
滋賀大学 …… 23
滋賀医科大学 …… 23
静岡大学 …… 20
自然科学研究機構 …… 35
島根大学 …… 28
上越教育大学 …… 18
情報・システム研究機構 …… 36
信州大学 …… 19
せ
政策研究大学院大学 …… 14
そ
総合研究大学院大学 …… 17
ち
千葉大学 …… 16
つ
筑波大学 …… 15
筑波技術大学 …… 15
て
電気通信大学 …… 13
と
東京大学 …… 10
東京医科歯科大学 …… 11
東京外国語大学 …… 11
東京海洋大学 …… 13
東京学芸大学 …… 11
東京藝術大学 …… 12
東京工業大学 …… 12
東海国立大学機構 …… 21
岐阜大学
名古屋大学
東京農工大学 …… 12
東北大学 …… 9
徳島大学 …… 29
鳥取大学 …… 27
富山大学 …… 19
豊橋技術科学大学 …… 22
な
長岡技術科学大学 …… 18
長崎大学 …… 32
名古屋工業大学 …… 22
奈良教育大学 …… 26
奈良女子大学 …… 26
奈良先端科学技術大学院大学 …… 27
鳴門教育大学 …… 29
に
新潟大学 …… 17
人間文化研究機構 …… 35
は
浜松医科大学 …… 21
ひ
一橋大学 …… 14
兵庫教育大学 …… 25
弘前大学 …… 8
広島大学 …… 28
ふ
福井大学 …… 20
福岡教育大学 …… 31
福島大学 …… 10
ほ
北陸先端科学技術大学院大学 …… 20
北海道大学 …… 6
北海道教育大学 …… 6
み
三重大学 …… 23
宮城教育大学 …… 9
宮崎大学 …… 33
む
室蘭工業大学 …… 6
や
山形大学 …… 10
山口大学 …… 29
山梨大学 …… 18
よ
横浜国立大学 …… 17
り
琉球大学 …… 34
わ
和歌山大学 …… 27

一般社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities

〒101-0003　東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号（学術総合センター4F）
TEL　03-4212-3506　　URL　https://www.janu.jp/

2020年10月1日現在

一般社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities
https://www.janu.jp